

報告第13号

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況の報告について

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを報告する。

令和6年8月23日

甲賀市長 岩永裕貴

令和5年度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事業報告書
決算書

令和6年度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事業計画書
予算書

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

目 次

令和5年度

事業報告書	1
決算書	
貸借対照表	1 3
正味財産増減計算書	1 4
正味財産増減計算書内訳表	1 5
財務諸表に対する注記	1 6
附属明細書	1 7
財産目録	1 8
別紙(未払金・未収入金)	1 9
損益計算書詳細【内部資料】	2 0
決算監査報告書	2 7

令和6年度

事業計画書	2 8
予算書	
収支予算書	3 3
収支予算書内訳表	3 5
収支予算書事業別内訳表	3 7
資金調達及び設備投資の見込みについて	3 8
収支予算書詳細【内部資料】	3 9

事業報告書

令和5年度 公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業報告書

1 事業の概要

令和5年度は、引き続きコロナウイルス感染症の対応に留意しながら「公益財団法人」として、文化スポーツ振興において多くの方の利益増進に寄与するため、地域に密着した文化スポーツ事業企画と健全な財団運営に努めてまいりました。財団の設立趣旨である『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に、公正かつ誠実な財団経営と住民の皆様に愛され、信頼される財団となるよう事業展開を図りました。

また、指定管理者として『あいの土山文化ホール』をはじめ、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な利用を図るとともに、文化振興事業・スポーツ振興事業に取り組み、効果的で公益的な事業展開に努めてまいりました。

1 公益目的事業

(1) 文化・スポーツ振興に関する事業

① 文化振興事業

文化事業について、市民の文化意識の向上を図り、誰もが幅広く文化芸術を楽しみ、親しみを感じていただけるホールをめざし事業を実施しました。芸能公演として、八神純子によるピアノで綴るアコースティックライブを開催しました。「みずいろの雨」「パープルタウン」など、心に寄り添う色褪せない名曲をたっぷりご堪能いただきました。また、(公財)びわ湖芸術文化財団の企画制作による事業で、浅井文化ホールとの連携で実施しました、クロワッサンサーカスショーinBIWAKO2023「空飛ぶたび人たち」を開催し、楽団生演奏とともに繰り広げられる、技とコミカルなシーンが満載なワクワクドキドキなサーカスショー。言葉を使わない展開に老若男女問わず大変好評でした。そして、ピアノの魅力発見事業として、「ピアノフリーレッスン」を継続的に実施したうえで、昨年度に引き続き、ピアノ演奏者を募り、リレー形式で演奏を繋いでいく住民参加型の「ピアノリレーコンサート」を開催し、楽器とのアンサンブルも含め、53組のピアノ愛好家に出演いただきました。ピアノをツールとしたクラシックコンサートでは「金子三勇士ピアノリサイタル」を開催し、アンコールには第5回あいの土山ピアノコンクール成績優秀者の檜垣咲良さんのソロ演奏と金子さんとの連弾演奏を実施いたしました。そのほかに、バイオリニスト藤原利佳さんを中心とするメンバーによる「リラックスコンサート」を開催し、心癒す至極の響きを堪能いただきました。さらに、「第5回あいの土山ピアノコンクール」を実行委員会との共催により開催し、全国から106名の方(チャレンジ部門48名、演奏家部門予選58名)に出場頂き、34名が本選への出場をされました。そのほかに、毎年開催している学校芸術鑑賞会として、和太鼓 Unit 鼓甥による和太鼓演奏会を開催し、力強く太鼓を打ち鳴らすパフォーマンスは圧巻で、児童らには興味深く鑑賞いただきました。

② 鈴鹿馬子唄全国大会

古くから唄い継がれている鈴鹿馬子唄の伝承と保存及び普及を図るため、第32回鈴鹿馬子唄全国大会を開催しました。一般の部および中学生以下の子どもを対象とした少年少女の部に、全国から62人(一般の部56人、少年少女の部6人)の参加申し込みをいただきました。

③ 鈴鹿馬子唄学習塾

地域に根ざした伝統芸能(民謡)である「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子どもたちに伝承していくために、民謡歌手の成世昌平先生の指導により、土山町内の小中学生を対象に「馬子唄学習塾」を開催しました。

④文化事業の企画制作、運営支援

あいこうか市民ホールをはじめとして市内の文化ホールにおいて、市域を視野に入れた多くの文化事業等の企画制作およびホール利用にかかる舞台運営支援を行いました。

⑤あいの土山斎王伝承事業の共催

日本に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の独特な文化と貴重な情報を市内外に発信し、伝統文化を守り育てるため、地元の斎王群行実行委員会との共催により「垂水頓宮史跡」看板の設置と、冊子「垂水頓宮と伊勢斎王」の再販、衣装管理の充実を図りました。また、今後も当時における斎王や垂水頓宮跡を活かした共同事業に向けて、市の教育委員会歴史文化財課と協議しました。

⑥あいの土山マラソン

まちづくり、ひとづくりをテーマとし、地域の活性化を図るため、2023あいの土山マラソンを日本陸上競技連盟公認のあいの土山マラソンコースでマラソン・ハーフマラソンの部により開催いたしました。秋晴れの下、これまで自粛していた、地元食材を活用した豚汁の無料提供も再開でき、ランナーだけでなく多くの来場者に大変喜んでいただきました。なお、応募者数は2,077人でした。

⑦スポーツ振興事業

子ども対象のダンス教室を、昨年に引続き、4教室開催しました。今年度レッスンの成果発表として、2月に「Dance Recital2024inAINOTUCHIYAMA」を開催しました。

健康増進や体力向上を目指した16歳以上を対象としたスポーツ教室「NATURAL YOGA 教室」として、昼と夜の2教室を開催しました。

体育館を会場として、健康維持と身体の機能改善のため、「はつらつからだほぐし体操教室」を、そして(株)滋賀レイクスターズとの共催事業として、レイクスターズより講師を招き、小学生を対象としたバスケットボールスクールを開催しました。

(2) 施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人および団体へ施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図りました。また、公益目的（文化事業）での利用については、公演本番時の付帯設備料金を半額にすることにより公益目的利用の優遇を図りました。

貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行いました。

2 収益事業

公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業およびスポーツ振興事業を行う上で文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者等へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進及び施設利用者の便宜を図るよう努めました。

■施設管理受託事業報告■

施設利用状況(令和5. 4. 1～令和6. 3. 31)

①文化施設

施設別利用状況

[あいの土山文化ホール]

月	利用件数		利用人数	
	R4年度	R5年度	R4年度	R5年度
4月	9	1	278	140
5月	9	1	191	50
6月	6	2	34	270
7月	8	1	462	10
8月	4	2	341	150
9月	7	2	574	210
10月	6	4	220	800
11月	7	5	613	660
12月	2	5	201	323
1月	2	3	443	3
2月	2	1	80	1
3月	7	8	596	720
合計	69	35	4,033	3,337

R5年度 (貸館、自主事業、他事業等含む全ての利用)

開館日数	利用日数
26	24
26	23
26	27
26	24
27	25
26	25
26	25
25	22
24	21
24	22
25	23
27	24
308	285

貸館稼働率
11.36%
会館稼働率
92.53%

※自主事業での利用は含みません。

目的別利用状況

[あいの土山文化ホール]

区分	利用件数		利用人数	
	R4年度	R5年度	R4年度	R5年度
会議	1	0	20	0
研修会	4	2	310	250
音楽	32	17	1,335	1,370
総会・式典	4	4	447	680
古典芸能	0	0	0	0
講演会	1	1	200	300
その他	27	11	1,721	737
合計	69	35	4,033	3,337

※自主事業での利用は含みません。

②体育施設

施設別利用状況

[土山運動場]

月	利用件数		利用人数	
	R4年度	R5年度	R4年度	R5年度
4月	14	12	431	709
5月	14	12	741	673
6月	13	14	380	572
7月	15	10	680	301
8月	9	14	422	1,046
9月	12	14	542	991
10月	18	10	680	485
11月	8	8	387	1,460
12月	6	9	300	555
1月	6	8	170	436
2月	2	5	80	145
3月	9	11	524	845
合計	126	127	5,337	8,218

R5年度	
開場日数	利用日数
26	9
26	9
26	9
26	10
27	13
26	12
26	8
26	8
24	9
24	8
25	5
27	10
309	110

会場稼働率
35.60%

[土山室内運動場]

月	利用件数		利用人数	
	R4年度	R5年度	R4年度	R5年度
4月	20	25	509	464
5月	23	27	449	522
6月	31	33	840	563
7月	38	30	1,209	753
8月	20	20	325	366
9月	31	34	876	1,211
10月	21	23	404	571
11月	21	17	538	1,045
12月	36	27	1,047	446
1月	31	30	767	755
2月	24	33	618	521
3月	20	41	560	1,165
合計	316	340	8,142	8,382

R5年度	
開場日数	利用日数
26	16
26	19
26	19
26	19
26	19
27	11
26	23
26	14
26	12
24	18
24	18
25	17
27	25
309	211

会場稼働率
68.28%

[土山体育館]

月	利用件数		利用人数	
	R4年度	R5年度	R4年度	R5年度
4月	48	32	1,464	383
5月	39	52	1,270	1,550
6月	36	48	541	1,138
7月	41	40	947	1,134
8月	42	36	481	1,191
9月	42	37	715	1,104
10月	32	26	527	913
11月	28	22	550	1,876
12月	41	42	1,573	1,192
1月	40	36	1,033	508
2月	38	44	1,206	1,017
3月	53	57	3,207	1,964
合計	480	472	13,514	13,970

R5年度	
開館日数	利用日数
26	23
26	26
26	26
26	25
27	21
26	23
26	16
26	16
24	24
24	21
25	26
27	27
309	274

会場稼働率
88.67%

[土山テニスコート]

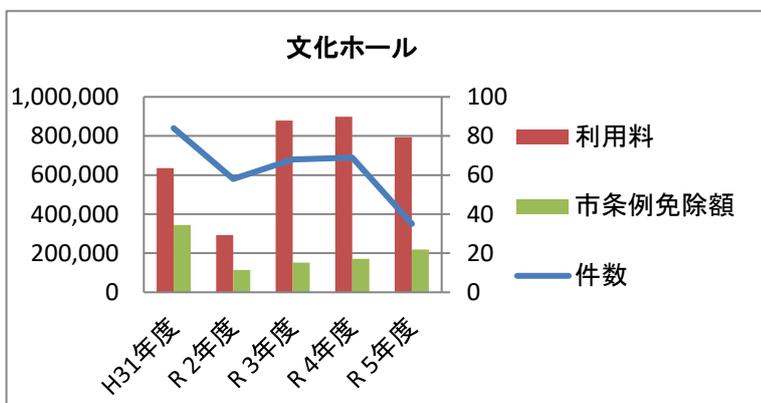
月	利用件数		利用人数	
	R4年度	R5年度	R4年度	R5年度
4月	11	9	170	141
5月	21	19	317	313
6月	13	12	210	209
7月	21	12	355	192
8月	24	9	361	123
9月	13	12	147	168
10月	22	13	327	169
11月	30	9	624	126
12月	38	10	764	140
1月	8	7	104	97
2月	7	9	80	108
3月	21	6	216	68
合計	229	127	3,675	1,854

R5年度	
開館日数	利用日数
26	9
26	17
26	12
26	12
27	9
26	12
26	13
26	9
24	10
24	7
25	9
27	6
309	125

会場稼働率
40.45%

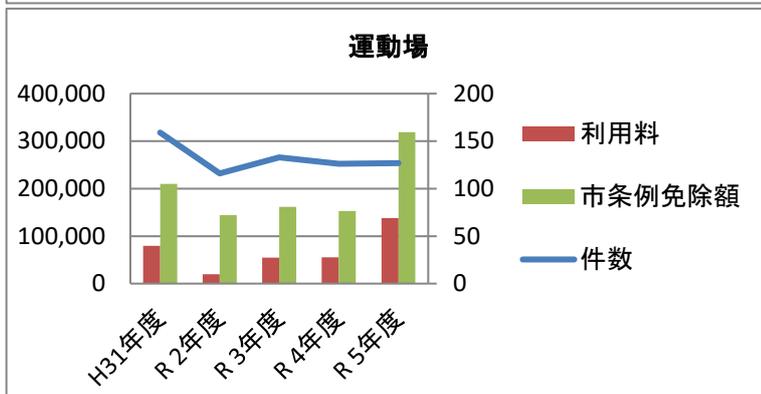
文化ホール

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H1年度	84	4,776	635,500	344,435
R 2年度	58	2,199	292,300	114,100
R 3年度	68	3,948	878,600	151,605
R 4年度	69	4,033	898,100	171,435
R 5年度	35	3,337	794,600	218,415



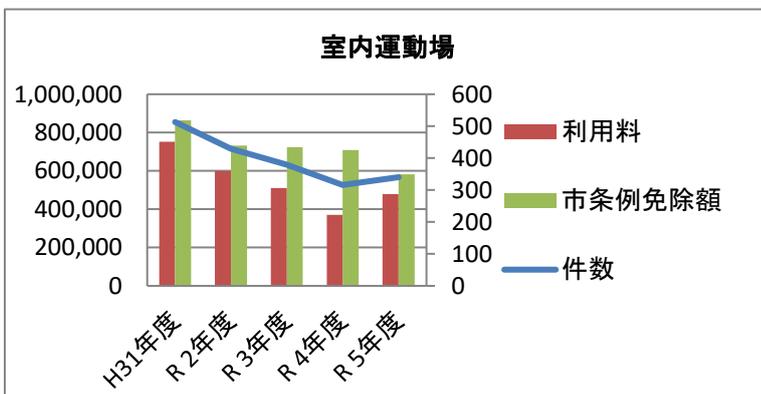
運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H1年度	159	9,306	79,700	209,800
R 2年度	116	3,750	19,900	143,900
R 3年度	133	4,446	54,900	161,400
R 4年度	126	5,337	55,200	152,800
R 5年度	127	8,218	138,350	318,950



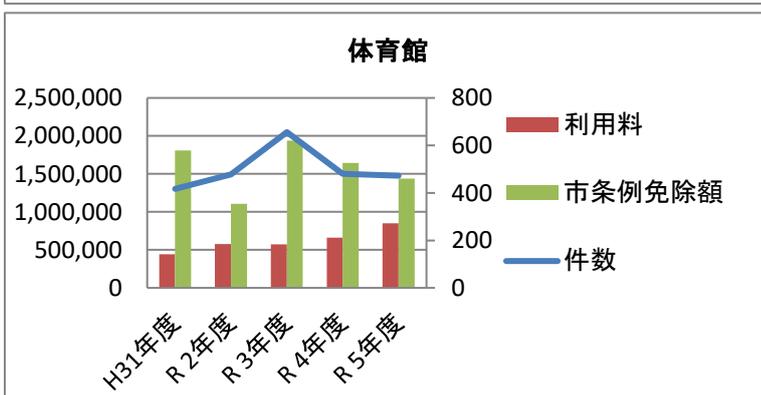
室内運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H1年度	513	16,032	752,694	863,900
R 2年度	429	11,915	598,600	732,100
R 3年度	379	9,750	510,431	723,032
R 4年度	316	8,142	370,233	708,266
R 5年度	340	8,382	478,850	582,700



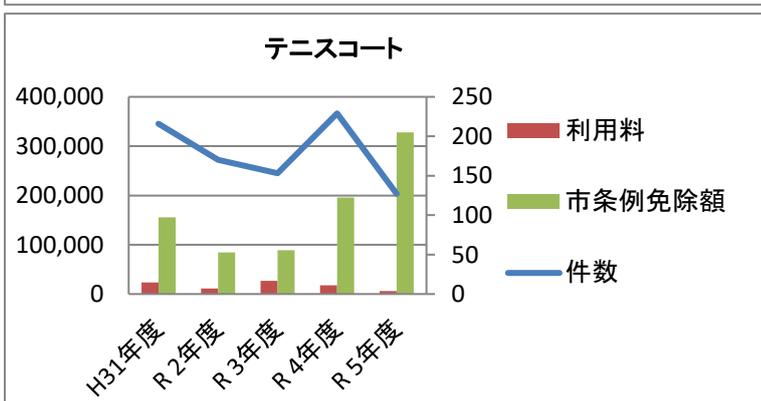
体育館

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H1年度	417	17,830	441,750	1,806,600
R 2年度	478	10,233	577,100	1,107,200
R 3年度	656	16,836	571,600	1,938,400
R 4年度	480	13,514	659,610	1,644,740
R 5年度	472	13,970	851,120	1,438,760



テニスコート

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H1年度	216	1,234	23,400	155,800
R 2年度	170	1,520	11,000	84,600
R 3年度	153	1,599	27,000	89,200
R 4年度	229	3,675	17,800	195,600
R 5年度	127	1,854	6,300	327,600



■事業報告(計画と実績の対比)■

[文化振興事業]

事業名	期間	事業の概要			備考	
①-1 ピアノの魅力発見事業	計画	8月27日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月26日 演奏家部門本選	ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。			あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	実績	8月27日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月26日 演奏家部門本選	第5回あいの土山ピアノコンクール	出演者数 チャレンジ 48人 演奏家予選58人 演奏家本選34人	入場者数 8/27 224人 11/26 153人	
	計画	9月23日(土祝)	ピアノに携わる方を対象に、ホールステージでの発表・交流・刺激となる機会を提供し、ピアノの名器スタインウェイピアノの魅力に触れていただける参加型のコンサート。音楽の楽しさ、親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化への参加意識の向上を図る。			あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	実績	9月23日(土祝)	ピアノリレーコンサート	出演料・出演者数 1,000円/1枠 60枠・81人(53組)	入場者数 のべ340人	
	計画	通年	あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台セッティングとし、特別な形態でのフリーレッスンも実施する。			あいの土山文化ホール
	実績	年間117日 (223時間)	ピアノフリーレッスン	利用料 1,000円/1時間 (空調利用2,000増)	利用人数 161件 401人	
	計画	2月4日(日)	ピアノをツールとして、クラシック音楽に触れ、その楽しさを味わい、気軽に身近なものだと感じることで音楽への親しみを深めて頂くことを目的として開催する。			あいの土山文化ホール
	実績	2月4日(日)	金子三勇士ピアノリサイタル	入場料(当日) 3,000円(3,500円)	入場者数 161人	販売枚数(当日) 163枚 (5枚)
	計画	8月6日(日)	音楽の身近な楽しさ、親しみをより深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。			あいの土山文化ホール
	実績	8月6日(日)	リラックスコンサート ～魅惑のアンサンブル～	入場料 500円	入場者数 99人	販売枚数(当日) 50枚 (47枚)
計画	7月16日(日)	知名度のあるアーティストの生の演奏を身近な場所で気軽に楽しめる機会を提供するとともに、音楽の楽しさ、親しみやすさを感じていただけるホールを目指し、市民の文化への意識向上を図るために開催する。また、新型コロナが5類感染症に位置付けられたとはいえ、遠出を躊躇される地域の方に癒しの時間を提供することで、穏やかで豊かな心の育成の一助としていただくため開催する。			あいの土山文化ホール	
実績	7月16日(日)	八神純子Live キミの街へ ～for all living things～	入場料(当日) 4,000円 (前売完売当日無し)	入場者数 454人	販売枚数(当日) 458枚完売 (当日無し)	
計画	10月予定	(公財)びわ湖文化芸術財団による地域活性化事業の連携館として採択いただいたことを受け、身近な場所で非日常空間を提供するため、近年動員力の高いステージパフォーマンスショーを開催する。			あいの土山文化ホール	
実績	12月2日(土)	クロワッサンサーカスショー in BIWAKO 2023『空とぶたびんたち』	入場料(当日) 一般2,200円、24歳以下 1,650円、一般&24歳以下 3,300円 (前売完売当日無し)	入場者数 488人	販売枚数(当日) 488枚完売 (当日無し)	
		綱渡り、空中ブランコ、マジック、パントマイム、アクロバット、ジャグリング。楽団生演奏とともに繰り広げられる技とコミカルなシーンが満載。言葉を使わない展開は小さなお子様からご年配の方まで楽しめる、ワクワクドキドキなサーカスショーを開催した。				

事業名		期間	事業の概要			備考
①-4 学校鑑賞会の 開催	計画	6月予定	土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。			あいの土山 文化ホール
	実績	7月11日(火)	事業名 和太鼓Unit鼓唄	鑑賞料 1,200円/1人 (個人負担は一部)	入場者数 318人	販売枚数 241枚
②鈴鹿馬子唄 全国大会の開催	計画	6月18日(日)	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回で32回目を迎える。			あいの土山 文化ホール
	実績	6月18日(日)	第32回鈴鹿馬子唄全国大会 一般の部 少年少女の部	参加料 3,000円 無料	申込者数 56人 6人	来場者数 のべ150人
③鈴鹿馬子唄 学習塾の開催	計画	2月中旬予定	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保存と技術の研鑽、普及および人材育成を目的として土山町内の小中学校において開講する。			町内 各小中学校
	実績	期日 2月21日(水)、22日(木)		鈴鹿馬子唄学習塾(土山町内小・中学校)		
④文化事業企 画制作・運営支 援	計画	随時	市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの運営支援を行う。			市内 文化ホール等
	実施	随時	あいこうか市民ホールをはじめ市内文化ホールにおいて、事業の企画運営や貸館時の技術支援を行った。			
⑤あいの土山 齋王伝承事業 (同実行委員会 と共催)	計画	通年	国内に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の歴史と24年間開催された「あいの土山齋王群行」事業は終幕したが、当時の貴重な国史跡を後世に継承するための事業として、装束を活用した事業や、市の歴史文化財課と連携した事業など、市と協議し、三重県明和町と連携を図り、今後の「垂水頓宮跡」の歴史伝承のための事業を行う。			
	実績	日本に唯一残る貴重な国史跡「垂水頓宮史跡」の独特な文化と貴重な情報を市内外に発信し、伝統を守り育てるため、齋王群行実行委員会との共催により「垂水頓宮跡」看板の設置と、平成5年に出版された冊子「垂水頓宮と伊勢齋王」の再販を行った。また、衣装保管に関しては、より温湿度が管理されている管理場所へ変更し衣装管理の充実を図った。今後どのような形で後世に伝承していくかの事業検討として、当時における齋王や垂水頓宮跡を活かした共同事業に向けて、市の教育委員会歴史文化財課と協議した。				

[スポーツ振興事業]

事業名	期間	事業の概要				備考	
⑥あいの土山 マラソン	計画	11月5日(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化対策として昭和62年度より実施、今回で37回目を迎える。				土山体育館周辺 ～マラソンコース
	実績	11月5日(日)	種目	スタート時間	参加料	申込者数	完走者数
			男子マラソン	10:30	7,000円	921人	687人
			ハーフマラソン	マラソン・ハーフ 一斉	7,000円	837人	708人
			女子マラソン		7,000円	96人	69人
			ハーフマラソン		7,000円	223人 ゲスト木下裕美 子	187人
⑦-1 ダンス教室	計画	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小学生を対象としたヒップホップ、LOCK、JAZZ教室を開催する。				【通常レッスン】 あいの土山 文化ホール リハーサル室
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週水曜日 全48回	「TJD(つちやまジュニアダンスス クール)」	3,000円/月	YURI kid's:4人 Rio LOCK初級:3人 Rio LOCK中級:16 人 紅葉JAZZ:7人		
	計画	Dance Recital 2月下旬	ステージで発表の機会を作ることで、子どもたちの自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。				あいの土山 文化ホール
	実績	期日	事業名	入場料	出演者数	入場者数	
3月9日(土)		Dance Recital 2024 in AINOTUCHIYAMA	入場無料	45人(ゲスト・講 師含む)	138人		
		当ホールで練習を重ねる「つちやまジュニアダンススクール」の成果発表としてインストラクターとともにヒップホップとロック、ジャズで綴る「Dance Recital 2024」を開催した。インストラクターや他のチームのダンスパフォーマンスを観ることで刺激を受け、さらに高みを目指すきっかけづくりができた。					
⑦-2 ヨガ教室	計画	4月～3月 毎週火・木(シニア) 毎週金(一般) 各全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるよう、ヨガ教室を開催する。				あいの土山 文化ホール リハーサル室
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週火曜日・木曜日 各全48回 毎週金曜日・全46回	「昼ヨガ教室」 「夜ヨガ教室」	3,000円/月 4,000円/月	15人 10人		
		ゆったりとした呼吸を繰り返しながら、ポーズをとることによりインナーマッスルを鍛え、自律神経のバランスを整えるトレーニング。					
⑦-3 体ほぐし 体操教室	計画	4月～3月 毎週金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、健康増進や体力向上を目的とした体操教室を開催する。				土山体育館 会議室
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週金曜日 全40回	「はつらつからだほぐし体操教室」	2,000円/月	16人		
		ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室。					
⑦-4 バスケットボ ール スクール	計画	4月～3月	(株)滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。				土山体育館
	実績	期日	事業名	参加料	受講者数 3月末現在		
		4月～3月 毎週金曜日	「エンジョイクラス」1～6年生 「チャレンジクラス」3～6年生※経験者	7,260円/月 8,470円/月	16人 13人		
		バスケットを通して、競技力の向上はもちろん、礼儀や思いやり・協力の精神など、豊かな人材育成を培うためのきっかけづくりができた。					

2 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

(令和6年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	担任职務	常勤・非常勤の別	備考
評議員	服部 治男	R 3.6.24再任		非常勤	
	井上 勝	R 3.6.24就任		非常勤	
	福井 照代	R 3.6.24就任		非常勤	
	辻 聡	R 3.6.24就任		非常勤	
	木村 かおる	R 3.6.24就任		非常勤	
理事	立岡 秀寿	R 5.6.26就任	理事長	非常勤	
	服部 金次	R 5.6.26再任	副理事長	非常勤	
	福永佐栄子	R 5.6.26再任		非常勤	
	市井 妙子	R 5.6.26再任		非常勤	
	平井 誠子	R 5.6.26再任		非常勤	
	阪上きよ子	R 5.6.26再任		非常勤	
	玉井 英幸	R 5.6.26再任		非常勤	
	河合 芳隆	R 5.6.26再任		非常勤	
	八田 忠	R 5.6.26就任		非常勤	
監事	林 初広	R 3.6.24就任		非常勤	
	山下 和浩	R 3.6.24就任		非常勤	

(2) 職員に関する事項

(令和6年3月31日現在)

職員数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	5名 (正職員:2 会計年度職員:3)	-	57歳	8.6年
女子	2名 (正職員:2)	-	48歳	26年
合計又は平均	7名		54.7歳	13.6年

3 役員会等に関する事項

(1)理事会

開催月日	出席者数	付議事項	会議の結果
R5.6.2	出席者 6名 欠席者 3名 出席監事 1名	令和5年度 6月理事会 議案第1号 令和4年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会事業報告ならびに会計決算につき承認を求めることについて (監査報告) 議案第2号 令和5年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会評議員会の開催日程および開催目的について	承認 承認
R5.7.19	出席者 6名 欠席者 3名 出席監事 2名	令和5年度 7月理事会 議案第1号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会正・副理事長の選任について	承認
R6.3.26	出席者 9名 欠席者 0名 出席監事 2名	令和5年度 3月理事会 議案第1号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会特定費用準備積立基金につき承認を求めることについて 議案第2号 令和5年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会補正予算につき承認を求めることについて 議案第3号 令和6年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会事業計画につき承認を求めることについて 議案第4号 令和6年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会収支予算ならびに資金調達および設備投資の見込みにつき承認を求めることについて 議案第5号 公益財団法人あいの土山文化体育振興会寄附金の受納につき承認を求めることについて	承認 承認 承認 承認 承認

(2)評議員会

開催月日	出席者数	付議事項	会議の結果
R5.6.26	出席者 4名 欠席者 2名	令和5年度 評議員会 議案第1号 令和4年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会事業報告ならびに会計決算につき承認を求めることについて (監査報告)	承認

4 許可、認可および承認に関する事項

該当なし

5 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
R5.4.1	甲賀市長 岩永裕貴	令和5年度甲賀市土山文化体育施設指定管理者協定(年度協定) ・あいの土山文化ホール指定管理料 27,126,000円 ・土山社会体育施設指定管理料 16,808,000円
	甲賀市長 岩永裕貴	令和5年度甲賀市森林文化ホール管理業務委託料 161,000円

6 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
第32回鈴鹿馬子唄全国大会	企業 15 社	560,000円	560,000円	
2023あいの土山マラソン大会	企業 79 社	7,590,000円	7,590,000円	

7 滋賀県からの指示に関する事項

滋賀県公益認定等委員会による立入検査 令和5年9月12日(火)

8 その他重要事項

該当なし

令和5年度

決算報告書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

I貸借対照表

II正味財産増減計算書

III正味財産増減計算書内訳表

IV財務諸表に対する注記

V附属明細書

VI財産目録

貸借対照表
令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,381,791	6,228,304	△ 1,846,513
未収入金	1,134,571	3,400,082	△ 2,265,511
流動資産合計	5,516,362	9,628,386	△ 4,112,024
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	75,000,000	75,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
文化振興事業積立資金2-2	0	2,500,000	△ 2,500,000
文化振興事業積立資金3	1,900,000	0	1,900,000
あいの土山マラソン積立資金2	0	2,300,000	△ 2,300,000
あいの土山マラソン積立資金3	2,000,000	0	2,000,000
公益財団法人運営事業積立資金	900,000	0	900,000
その他の固定資産合計	4,800,000	4,800,000	0
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	2	2	0
その他の固定資産合計	4	4	0
固定資産合計	79,800,004	79,800,004	0
資産合計	85,316,366	89,428,390	△ 4,112,024
II 負債の部			
流動負債			
未払金	2,762,170	6,693,002	△ 3,930,832
預り金	628,748	403,367	225,381
流動負債合計	3,390,918	7,096,369	△ 3,705,451
負債合計	3,390,918	7,096,369	△ 3,705,451
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	6,925,448	7,332,021	△ 406,573
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,800,000)	(4,800,000)	(0)
正味財産合計	81,925,448	82,332,021	△ 406,573
負債及び正味財産合計	85,316,366	89,428,390	△ 4,112,024

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,399	1,499	△ 100
基本財産受取利息	1,399	1,499	△ 100
事業収益	67,399,280	64,373,849	3,025,431
施設管理受託事業収益	44,022,000	43,845,000	177,000
施設利用料収益	2,269,220	2,000,943	268,277
自主事業収益	21,108,060	18,527,906	2,580,154
受取補助金等	9,671,000	10,619,000	△ 948,000
受取補助金	9,369,000	10,369,000	△ 1,000,000
事業受託収益	302,000	250,000	52,000
受取寄付金	9,850,000	8,930,000	920,000
受取寄付金	9,850,000	8,930,000	920,000
雑収益	1,599,157	6,117,746	△ 4,518,589
受取利息	61	33	28
雑収益	1,599,096	6,117,713	△ 4,518,617
経常収益計	88,520,836	90,042,094	△ 1,521,258
(2) 経常費用			
事業費	87,720,634	90,973,866	△ 3,253,232
給料手当	28,618,822	28,320,981	297,841
福利厚生費	5,564,131	5,403,179	160,952
諸謝金	9,042,600	8,676,607	365,993
旅費交通費	591,600	693,670	△ 102,070
通信運搬費	1,604,044	2,135,592	△ 531,548
手数料	1,073,069	1,127,860	△ 54,791
消耗品費	1,634,966	3,440,676	△ 1,805,710
印刷製本費	2,815,946	2,435,020	380,926
委託費	19,145,483	19,410,058	△ 264,575
賃借料	3,073,669	2,732,885	340,784
租税公課	3,121,471	1,354,627	1,766,844
燃料費	1,096,815	1,210,773	△ 113,958
光熱水費	6,612,569	6,558,976	53,593
修繕費	560,791	4,430,681	△ 3,869,890
食料費	1,638,709	1,246,102	392,607
保険料	716,323	703,989	12,334
原材料費	15,400	43,252	△ 27,852
負担金支出	794,226	931,735	△ 137,509
減価償却費	0	117,203	△ 117,203
管理費	1,025,875	1,005,162	20,713
役員報酬	80,000	57,500	22,500
給料手当	162,491	155,882	6,609
福利厚生費	35,196	33,226	1,970
交際費	3,520	13,113	△ 9,593
会議費	3,359	2,880	479
通信運搬費	12,800	9,800	3,000
手数料	147	63	84
消耗品費	17	3,257	△ 3,240
印刷製本費	49	0	49
委託費	726,000	726,000	0
賃借料	804	804	0
租税公課	179	123	56
燃料費	165	162	3
減価償却費	0	588	△ 588
修繕費	319	500	△ 181
保険料	608	604	4
負担金支出	221	660	△ 439
経常費用計	88,746,509	91,979,028	△ 3,232,519
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 225,673	△ 1,936,934	1,711,261
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 225,673	△ 1,936,934	1,711,261
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 225,673	△ 1,936,934	1,711,261
法人税、住民税及び事業税	180,900	251,500	△ 70,600
当期一般正味財産増減額	△ 406,573	△ 2,188,434	1,781,861
一般正味財産期首残高	7,332,021	9,520,455	△ 2,188,434
一般正味財産期末残高	6,925,448	7,332,021	△ 406,573
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	1,399	1,499	△ 100
一般正味財産への振替額	△ 1,399	△ 1,499	100
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
III 正味財産期末残高	81,925,448	82,332,021	△ 406,573

正味財産増減計算書内訳表
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	文化・体育振興に関する事業	公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	700	0	699	1,399
基本財産受取利息	700	0	699	1,399
事業収益	45,417,890	21,981,390	0	67,399,280
施設管理受託事業収益	23,649,130	20,372,870	0	44,022,000
施設利用料収益	660,700	1,608,520	0	2,269,220
自主事業収益	21,108,060	0	0	21,108,060
受取補助金等	9,053,565	617,435	0	9,671,000
受取補助金	8,751,565	617,435	0	9,369,000
事業受託収益	302,000	0	0	302,000
受取寄付金	9,850,000	0	0	9,850,000
受取寄付金	9,850,000	0	0	9,850,000
雑収益	1,047,000	552,096	61	1,599,157
受取利息	0	0	61	61
雑収益	1,047,000	552,096	0	1,599,096
経常収益計	65,369,155	23,150,921	760	88,520,836
(2) 経常費用				
事業費	65,875,154	21,845,480	0	87,720,634
給料手当	17,613,030	11,005,792	0	28,618,822
福利厚生費	3,483,224	2,080,907	0	5,564,131
諸謝金	9,042,600	0	0	9,042,600
旅費交通費	591,600	0	0	591,600
通信運搬費	1,495,971	108,073	0	1,604,044
手数料	1,062,568	10,501	0	1,073,069
消耗品費	1,302,382	332,584	0	1,634,966
印刷製本費	2,814,818	1,128	0	2,815,946
委託費	16,522,992	2,622,491	0	19,145,483
賃借料	2,692,687	380,982	0	3,073,669
租税公課	2,407,665	713,806	0	3,121,471
燃料費	969,422	127,393	0	1,096,815
光熱水費	2,722,777	3,889,792	0	6,612,569
修繕費	189,406	371,385	0	560,791
食料費	1,638,709	0	0	1,638,709
保険料	520,743	195,580	0	716,323
原材料費	15,400	0	0	15,400
負担金支出	789,160	5,066	0	794,226
減価償却費	0	0	0	0
管理費	0	0	1,025,875	1,025,875
役員報酬	0	0	80,000	80,000
給料手当	0	0	162,491	162,491
福利厚生費	0	0	35,196	35,196
交際費	0	0	3,520	3,520
会議費	0	0	3,359	3,359
通信運搬費	0	0	12,800	12,800
手数料	0	0	147	147
消耗品費	0	0	17	17
印刷製本費	0	0	49	49
委託費	0	0	726,000	726,000
賃借料	0	0	804	804
租税公課	0	0	179	179
燃料費	0	0	165	165
減価償却費	0	0	0	0
修繕費	0	0	319	319
保険料	0	0	608	608
負担金支出	0	0	221	221
経常費用計	65,875,154	21,845,480	1,025,875	88,746,509
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 505,999	1,305,441	△ 1,025,115	△ 225,673
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 505,999	1,305,441	△ 1,025,115	△ 225,673
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	524,981	△ 524,981	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	18,982	780,460	△ 1,025,115	△ 225,673
法人税、住民税及び事業税	0	180,900	0	180,900
当期一般正味財産増減額	18,982	599,560	△ 1,025,115	△ 406,573
一般正味財産期首残高	6,724,875	8,683,645	△ 8,076,499	7,332,021
一般正味財産期末残高	6,743,857	9,283,205	△ 9,101,614	6,925,448
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	700	0	699	1,399
一般正味財産への振替額	△ 700	0	△ 699	△ 1,399
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
III 正味財産期末残高	44,243,857	9,283,205	28,398,386	81,925,448

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
車両運搬具及び什器備品については、定率法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込経理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	75,000,000	0	0	75,000,000
小 計	75,000,000	0	0	75,000,000
特定資産				
文化振興事業積立資金2-2	2,500,000	0	2,500,000	0
文化振興事業積立資金3	0	1,900,000	0	1,900,000
あいの土山マラソン積立資金2	2,300,000	0	2,300,000	0
あいの土山マラソン積立資金3	0	2,000,000	0	2,000,000
公益財団法人運営事業積立資金	0	900,000	0	900,000
小 計	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000
合 計	79,800,000	4,800,000	4,800,000	79,800,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
定期預金	75,000,000	(75,000,000)	(0)	(0)
小 計	75,000,000	(75,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
文化振興事業積立資金3	1,900,000	(0)	(1,900,000)	(0)
あいの土山マラソン積立資金3	2,000,000	(0)	(2,000,000)	(0)
公益財団法人運営事業積立資金	900,000	(0)	(900,000)	(0)
小 計	4,800,000	(0)	(4,800,000)	(0)
合 計	79,800,000	(75,000,000)	(4,800,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,144,810	1,144,808	2
什器備品	580,320	580,318	2
合 計	1,725,130	1,725,126	4

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営補助金(受取補助金)	甲賀市	0	9,671,000	9,671,000	0
合 計		0	9,671,000	9,671,000	0

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,399
合 計	1,399

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

附 属 明 細 書

令和 5 年 4 月 1 日 から 令和 6 年 3 月 31 日 まで

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のため省略する。

2. 引当金の明細
該当なし。

財産目録
令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	30,000
	預金	当座預金 滋賀県信用組合土山支店	運転資金として	1,221,414
		普通預金 滋賀銀行土山支店	運転資金として	30,000
		普通預金 滋賀県信用組合土山支店	運転資金として	3,079,013
		普通預金 甲賀農業協同組合土山支所	運転資金として	21,364
	未収入金	ピアノフリーレッスン利用料以下7件		1,134,571
流動資産合計				5,516,362
(固定資産)				
基本財産	定期預金	定期預金 滋賀県信用組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 甲賀農業協同組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 滋賀銀行土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 関西みらい銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 湖東信用金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 近畿労働金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 ゆうちょ銀行	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000
		定期預金 京都銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	5,000,000
特定資産		普通預金	文化振興事業積立資金3	文化振興事業芸能公演の開催資金として
	あいの土山マラソン積立資金3		あいの土山マラソン開催資金として	2,000,000
	公益財団法人運営事業積立資金		公益財団法人運営事業積立資金として	900,000
その他固定資産	車両運搬具			2
	什器備品			2
固定資産合計				79,800,004
資産合計				85,316,366
(流動負債)				
	未払金	募集要項・ポスター印刷代以下19件		2,762,170
	預り金	雇用保険料		9,879
		源泉所得税		34,890
		社会保険料		488,779
		甲賀湖南中小企業福利サービスセンター会費		1,200
		住民税		94,000
流動負債合計				3,390,918
負債合計				3,390,918
正味財産				81,925,448

未収入金		1,134,571	収入日
1 ピアノフリーレッスン利用料	利用者	2,000	4月2日
2 ヨガ教室受講料	ヨガ教室受講者	61,600	4月2日
3 施設利用料	利用者	107,200	4月5日
4 文化ホール・体育館自動販売機電気使用料	甲賀市身体障害者更生会	32,830	4月25日
5 バスケットボールスクール受講料(15%按分)	(株)滋賀レイクスターズ	33,941	4月30日
6 馬子唄学習塾後継者育成補助金	甲賀市社会教育スポーツ課	50,000	5月15日
7 スポーツ振興くじTOTO助成金	(独)日本スポーツ振興センター	847,000	5月23日

未払金		2,762,170	支払日
1 募集要項・ポスター印刷代	村田印刷(株)	93,500	4月5日
2 体育施設電気代	関西電力(株)	162,566	4月5日
3 公用車ガソリン代・ストーブ灯油代	八日市瓦斯(株)	15,025	4月8日
4 文化ホール吸収式冷温水機保守点検委託料(後期分)	光洋(株)	393,800	4月8日
5 文化ホール特別清掃委託料	(株)近畿理研	253,000	4月8日
6 振込手数料	滋賀県信用組合 土山支店	880	4月8日
7 クリアホルダー、A4色上質紙代	アスクール担当販売店(有)小林洋文堂	3,430	4月10日
8 体育館電話代金	(株)NTT西日本	11,055	4月24日
9 文化ホール電話代金	NTTファイナンス(株)	12,862	4月24日
10 文化ホール・体育施設日常清掃および体育施設管理委託料	(公社)甲賀市シルバー人材センター	190,701	4月25日
11 文化ホール・体育館複写機使用料	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)	23,292	4月25日
12 文化ホールガス代金	甲賀協同ガス(株)	720	4月30日
13 文化ホール・体育館インターネット利用料、室内運動場ケーブル電話代	(株)あいコムこうか	10,375	4月30日
14 体育館ガス代2・3月分	エルピー(株)	4,290	4月30日
15 職員3月分給与 勤労者互助会会費事業主負担分	(一財)甲賀湖南中小企業福利サービスセンター	1,200	4月15日
16 職員3月分給与 退職金共済掛金	中小企業退職金共済事業本部	90,000	4月18日
17 職員2・3月分給与 社会保険料事業主負担分	草津年金事務所	500,517	4月30日
18 文化ホール電気代・水道代・電気設備保安管理委託料 体育施設水道代・体育館(1~3月分)電気水道下水道代	甲賀市	631,957	4月25日
19 顧問・税務申告・定期書類作成業務委託料	辻・本郷税理士法人	363,000	5月30日

令和5年度正味財産増減計算書詳細【内部資料】

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

I 一般正味財産増減の部
経常増減の部 1. 経常収益

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B-A 差異	備考
1.基本財産運用益	2,000	1,000	1,399	700	0	699	399	
基本財産利息収益	2,000	1,000	1,399	700	0	699	399	定期預金利息 (滋賀銀行 ¥200、滋賀県信組 ¥200、関西みらい銀行 ¥200、甲賀農協 ¥100 湖東信用金庫 ¥199、労働金庫 ¥200、ゆうちょ銀行 ¥200、京都銀行 ¥100)
2.事業収益	68,582,000	67,247,000	67,399,280	45,417,890	21,981,390	0	152,280	
施設管理受託事業収益	44,022,000	44,022,000	44,022,000	23,649,130	20,372,870	0	0	
総務管理費	18,849,000	18,849,000	18,849,000	16,538,880	2,310,120	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥27,126,000 の内 ¥18,688,000 森林文化ホール管理委託料 ¥161,000
文化ホール管理運営受託金	8,365,000	8,365,000	8,365,000	7,110,250	1,254,750	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥27,126,000 の内 ¥8,365,000
土山運動場管理運営受託金	2,993,000	2,993,000	2,993,000	0	2,993,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥16,808,000 の内 ¥2,993,000
土山室内運動場管理運営受託金	1,566,000	1,566,000	1,566,000	0	1,566,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥16,808,000 の内 ¥1,566,000
土山体育館管理運営受託金	12,064,000	12,064,000	12,064,000	0	12,064,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥16,808,000 の内 ¥12,064,000
土山テニスコート管理運営受託金	185,000	185,000	185,000	0	185,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥16,808,000 の内 ¥185,000
施設利用料収益	1,850,000	2,161,000	2,269,220	660,700	1,608,520	0	108,220	
文化ホール利用料	750,000	778,000	794,600	660,700	133,900	0	16,600	文化ホール利用料 ¥794,600
土山運動場利用料	50,000	137,000	138,350	0	138,350	0	1,350	土山運動場利用料 ¥138,350
土山室内運動場利用料	380,000	430,000	478,850	0	478,850	0	48,850	土山室内運動場利用料 ¥478,850
土山体育館利用料	650,000	813,000	851,120	0	851,120	0	38,120	土山体育館利用料 ¥851,120
土山テニスコート利用料	20,000	3,000	6,300	0	6,300	0	3,300	土山テニスコート利用料 ¥6,300
自主事業収益	22,710,000	21,064,000	21,108,060	21,108,060	0	0	44,060	
文化振興事業収益	3,005,000	3,656,000	3,676,540	3,676,540	0	0	20,540	八神純子Live ¥1,832,000、サーカスショー¥362,340、金子三勇士リサイタル ¥506,500、ピアノリレーコンサート ¥60,000 学校鑑賞会¥289,200、リラックスコンサート¥48,500、ピアノフリーレッスン ¥239,000、ピアノコンクールステージ練習¥339,000
馬子唄事業収益	150,000	168,000	168,000	168,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄全国大会参加料 ¥168,000(¥3,000×56名)
マラソン事業収益	16,800,000	14,539,000	14,539,000	14,539,000	0	0	0	あいの土山マラソン参加料 ¥14,539,000(¥7,000×2,077名)
スポーツ振興事業収益	2,755,000	2,701,000	2,724,520	2,724,520	0	0	23,520	ジュニアダンススクール受講料 ¥1,079,250、ヨガ教室受講料 ¥950,200、体操教室受講料 ¥326,500 バスケットボールスクール受講料 ¥361,570、ダンスリサイタル出演料 ¥7,000

経常増減の部 1. 経常収益

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B-A 差異	備考
3.受取補助金等	9,621,000	9,671,000	9,671,000	9,053,565	617,435	0	0	
受取補助金	9,369,000	9,369,000	9,369,000	8,751,565	617,435	0	0	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金 ¥1,000,000
あいの土山マラソン開催補助金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	0	0	あいの土山マラソン開催補助金 ¥3,000,000
財団運営補助金	5,369,000	5,369,000	5,369,000	4,751,565	617,435	0	0	財団法人管理運営事業補助金 ¥5,369,000
事業受託収益	252,000	302,000	302,000	302,000	0	0	0	
文化振興事業運営受託金	73,000	73,000	73,000	73,000	0	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥27,126,000 の内 ¥73,000
馬子唄学習塾開催受託金	179,000	229,000	229,000	229,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄学習塾開催受託金 ¥179,000、鈴鹿馬子唄学習塾講師後継者育成受託金 ¥50,000
4.受取寄付金	8,840,000	9,850,000	9,850,000	9,850,000	0	0	0	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	440,000	560,000	560,000	560,000	0	0	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金 ¥560,000
あいの土山マラソン開催寄付金	6,800,000	7,590,000	7,590,000	7,590,000	0	0	0	あいの土山マラソン開催寄付金 ¥7,590,000
文化振興事業運営寄付金	1,600,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	0	0	0	文化振興事業運営寄付金 ¥1,700,000
5.雑収益	701,000	2,423,000	1,599,157	1,047,000	552,096	61	△ 823,843	
受取利息	1,000	1,000	61	0	0	61	△ 939	甲賀農協普通預金利息 ¥29、滋賀県信組普通預金(積立基金分)利息 ¥32
雑収益	700,000	2,422,000	1,599,096	1,047,000	552,096	0	△ 822,904	マルチホップ利用料 ¥458,570、事業CD販売手数料 ¥23,886、自販機電気代 ¥32,830、コピー利用料等 ¥30,810、アンプ借用料 ¥900、馬子唄CD売上 ¥2,000 マラソン過去Tシャツ売上 ¥3,100、マラソントント借用料 ¥107,000、ゼッケン再発行料 ¥7,000、マラソンふるさと納税取扱料 ¥86,000、TOTO助成金 ¥847,000
経常収益計	87,746,000	89,192,000	88,520,836	65,369,155	23,150,921	760	△ 671,164	

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
1.総務管理費	24,722,000	26,064,000	26,029,310	21,782,204	3,221,231	1,025,875	34,690	
給料手当	17,867,000	17,942,000	17,941,793	15,728,762	2,050,540	162,491	207	職員4名(内1名10ヵ月分(2ヵ月分体育施設)) ¥17,941,793
福利厚生費	3,672,000	3,672,000	3,668,023	3,229,733	403,094	35,196	3,977	社会保険料 ¥2,693,501、退職金共済掛金 ¥720,000、勤労者互助会費 ¥10,800、 労働保険料 ¥57,111、雇用保険料 ¥186,611
役員報酬	88,000	80,000	80,000	0	0	80,000	0	理事会・評議員会・監査 役員報酬 ¥80,000
旅費交通費	5,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
交際費	10,000	4,000	3,520	0	0	3,520	480	役職員慶弔費 ¥3,520
会議費	5,000	5,000	3,359	0	0	3,359	1,641	理事会・評議員会・監査 ペット茶代 ¥3,359
通信運搬費	10,000	13,000	12,800	0	0	12,800	200	会議資料等郵送料・切手代 ¥12,800
手数料	12,000	34,000	32,495	28,667	3,681	147	1,505	納税証明書発行手数料 ¥3,240、新役員住民票・印鑑証明書発行料 ¥600、振込手数料 ¥8,855 ビジネスバンキング月額利用料 ¥19,800
消耗品費	8,000	8,000	3,598	3,172	409	17	4,402	事務用品代 ¥1,046、理事長ゴム印代 ¥2,552
燃料費	35,000	38,000	33,605	29,612	3,828	165	4,395	公用車ガソリン代 ¥33,605
修繕費	100,000	65,000	63,910	56,306	7,285	319	1,090	公用車軽トラック車検代 ¥63,910
印刷製本費	16,000	11,000	9,900	8,723	1,128	49	1,100	長4封筒印刷代 ¥9,900
賃借料	163,000	163,000	162,360	143,052	18,504	804	640	公益法人会計システムリース料 ¥162,360
租税公課	1,624,000	3,122,000	3,121,650	2,407,665	713,806	179	350	公用車自動車税2台分 ¥11,200、公用車軽トラック車検重量税印紙代 ¥8,800、消費税 ¥3,085,700 収入印紙 ¥9,800、印鑑証明・登記簿発行印紙代 ¥6,150
負担金支出	127,000	45,000	44,447	39,160	5,066	221	553	社会保険協会費 ¥3,500、企業人推協会費 ¥3,000、職員健康診断受診料 ¥37,947
保険料	130,000	130,000	121,850	107,352	13,890	608	8,150	公用車任意保険料 ¥104,310、公用車軽トラック車検自賠責保険料 ¥17,540
委託費	730,000	730,000	726,000	0	0	726,000	4,000	顧問・税務申告・定期提出書類作成業務委託 ¥726,000
減価償却費	120,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
2.文化施設管理運営費	9,115,000	8,909,000	8,782,856	7,980,364	802,492	0	126,144	
給料手当	1,080,000	1,062,000	1,062,000	1,062,000	0	0	0	職員1名6ヵ月分(6ヵ月分体育施設) ¥1,062,000
福利厚生費	230,000	254,000	253,491	253,491	0	0	509	社会保険料 ¥154,103、退職金共済掛金 ¥72,000 労働保険料 ¥6,415、雇用保険料 ¥20,973
消耗品費	223,000	313,000	292,810	209,973	82,837	0	20,190	コピー代 ¥186,562、マルチポップシステム用ロール紙 ¥82,837、電球等管理用・事務用品消耗品 ¥16,315 事務用品 ¥3,430、殺虫剤代 ¥3,666

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
燃料費	683,000	820,000	813,599	732,244	81,355	0	6,401	ガス代 ¥20,773、空調用灯油代 ¥763,000、ストーブ用灯油代 ¥29,826
光熱水費	3,380,000	3,080,000	3,025,299	2,722,777	302,522	0	54,701	電気代 ¥2,611,169、水道代 ¥414,130
修繕費	100,000	51,000	50,600	50,600	0	0	400	屋外照明タイマー交換費 ¥50,600
通信運搬費	213,000	234,000	226,914	226,914	0	0	7,086	電話・FAX代 ¥170,484、インターネット代 ¥53,460、NTT保守契約に伴う定額料 ¥2,970
手数料	23,000	23,000	20,665	20,665	0	0	2,335	振込手数料 ¥18,865、ごみ処理料 ¥1,800
委託費	2,569,000	2,444,000	2,424,397	2,424,397	0	0	19,603	警備 ¥448,800、日常清掃 ¥60,273、特別清掃 ¥253,000、保安管理 ¥132,000、テマント監視 ¥32,934、松剪定 ¥62,000 施設設備保守点検委託料 ¥1,279,740、消防 ¥137,500、防火対象物 ¥18,150
賃借料	600,000	614,000	599,341	263,563	335,778	0	14,659	下水道代 ¥86,836、マルチポップシステムリース料 ¥467,280、複写機リース代 ¥19,668 印刷機リース代 ¥11,352、テレビ受信料 ¥14,205
保険料	14,000	14,000	13,740	13,740	0	0	260	施設管理者賠償責任保険料 ¥13,740
3. 体育施設管理運営費	17,743,000	17,946,000	17,821,757	0	17,821,757	0	124,243	
給料手当	8,975,000	8,956,000	8,955,252	0	8,955,252	0	748	職員4名(内1名6ヵ月分(6ヵ月分文化施設)、1名2ヵ月分(10ヵ月分総務管理)) ¥8,955,252
福利厚生費	1,743,000	1,680,000	1,677,813	0	1,677,813	0	2,187	社会保険料 ¥1,282,975、退職金共済掛金 ¥288,000、勤労者互助会費 ¥3,600、 労働保険料 ¥24,190、雇用保険料 ¥79,048
消耗品費	182,000	254,000	249,338	0	249,338	0	4,662	コピー代 ¥39,545、清掃用品 ¥12,184、管理用消耗品 ¥144,864、除草剤代 ¥12,064 利用申請書用紙代 ¥33,000、事務用品代 ¥2,101、軽トラックバッテリー代 ¥5,580
燃料費	31,000	43,000	42,210	0	42,210	0	790	体育館ガス代 ¥25,740、トラクター用軽油代 ¥6,204、軽トラックガソリン代 ¥3,666、混合油代 ¥6,600
光熱水費	3,570,000	3,650,000	3,587,270	0	3,587,270	0	62,730	体育館電気・水道・下水道代 ¥1,487,279、運動場電気代 ¥1,399,515、室内運動場電気代 ¥442,626 テニスコート電気代 ¥50,792、室内運動場等水道代 ¥207,058
修繕費	200,000	383,000	364,100	0	364,100	0	18,900	旗掲揚塔ロープ修理代 ¥16,500、体育館事務所LED電球取替工事 ¥105,600、室内運動場LED照明取替工事 ¥242,000
通信運搬費	98,000	116,000	108,073	0	108,073	0	7,927	体育館電話・FAX代 ¥90,483、室内運動場電話代 ¥17,590
手数料	10,000	10,000	6,820	0	6,820	0	3,180	振込手数料 ¥6,820
委託費	2,677,000	2,637,000	2,622,491	0	2,622,491	0	14,509	警備委託 ¥369,600、日常清掃委託 ¥564,728、受付管理委託 ¥1,413,163、電気保安管理委託 ¥118,800 体育館・室内運動場消防設備点検 ¥88,000、バスケットゴール保守点検 ¥68,200
賃借料	75,000	35,000	26,700	0	26,700	0	8,300	室内運動場等下水道代 ¥26,700
保険料	182,000	182,000	181,690	0	181,690	0	310	施設管理者賠償責任保険料 ¥181,690
4. 文化振興事業費	5,678,000	5,369,000	5,351,684	5,351,684	0	0	17,316	
旅費交通費	26,000	14,000	13,420	13,420	0	0	580	学校鑑賞会児童バス通行料 ¥13,420
消耗品費	75,000	60,000	57,511	57,511	0	0	2,489	チラシ用紙等消耗品代 ¥19,800、舞台用品代 ¥26,711、デジタルチューナー代 ¥11,000
食料費	78,000	60,000	59,102	59,102	0	0	898	各公演出演者弁当・ケータリング代 ¥59,102

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
印刷製本費	52,000	53,000	52,590	52,590	0	0	410	各公演チラシ印刷代 ¥52,590
通信運搬費	17,000	17,000	15,740	15,740	0	0	1,260	チラシ等郵送料 ¥15,740
手数料	645,000	435,000	428,658	428,658	0	0	6,342	新聞折込料 ¥40,832、ピアノ調律代 ¥102,300、振込手数料 ¥5,455 著作権使用料 ¥74,277、エフエム滋賀放送料 ¥110,000、チケットぴあ販売・登録手数料等 ¥95,794
諸謝金	86,000	86,000	80,967	80,967	0	0	5,033	サロンコンサート出演者謝礼 ¥77,959、金子三勇士土産代 ¥3,008
委託費	4,599,000	4,544,000	4,543,696	4,543,696	0	0	304	学校鑑賞会公演委託 ¥350,000、八神純子Live公演委託 ¥3,106,160、駐車場警備委託 ¥49,500 クワッサンチケット販売スタッフ補助 ¥4,300、金子三勇士リサイタル公演委託 ¥1,033,736
負担金支出	100,000	100,000	100,000	100,000	0	0	0	あいの土山ピアノコンクール負担金 ¥100,000
5.鈴鹿馬子唄全国大会開催費	1,590,000	1,681,000	1,675,038	1,675,038	0	0	5,962	
諸謝金	748,000	730,000	729,411	729,411	0	0	589	ゲスト・伴奏者出演料 ¥411,720、審査員謝礼 ¥155,000、司会謝礼 ¥5,568、入賞者副賞・盾代 ¥144,823 前回優勝者謝礼 ¥5,000、来賓・前回優勝者・組織委員土産代 ¥7,300
旅費交通費	240,000	216,000	215,930	215,930	0	0	70	審査員・前回優勝者交通費 ¥35,160、審査員・ゲスト・伴奏者宿泊費 ¥176,270 組織委員会交通費 ¥4,500
消耗品費	35,000	96,000	95,809	95,809	0	0	191	事務用品等消耗品代 ¥40,597、乾電池代 ¥1,159、舞台用品代 ¥50,789 web会議用LAN変換アダプタ代 ¥3,264
食料費	25,000	42,000	41,386	41,386	0	0	614	審査員・ゲスト・伴奏者弁当代 ¥26,559、ケータリング代 ¥8,257、スタッフ等ペット茶代 ¥5,520 組織委員会お茶代 ¥1,050
燃料費	13,000	17,000	16,882	16,882	0	0	118	公用車ガソリン代 ¥13,582、混合油代 ¥3,300
印刷製本費	200,000	193,000	192,500	192,500	0	0	500	ポスター・要項印刷代 ¥93,500、プログラム印刷代 ¥99,000
通信運搬費	60,000	65,000	64,372	64,372	0	0	628	募集要項・ポスター送料 ¥38,640、出場者・来賓等案内通知送料 ¥16,388、賞状・賞品送料 ¥5,480 礼状等通知送料 ¥3,864
手数料	35,000	28,000	25,600	25,600	0	0	2,400	振込手数料 ¥2,022、ハッピー・白布クリーニング代 ¥11,480、コインランドリー洗濯代 ¥2,000 新聞折込料 ¥10,098
委託費	184,000	244,000	243,148	243,148	0	0	852	音響・照明技師委託料 ¥232,100、当日スタッフ委託料 ¥11,048
負担金支出	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	0	(公財)日本民謡協会会費負担金 ¥50,000
6.鈴鹿馬子唄学習塾開催費	269,000	322,000	321,282	321,282	0	0	718	
諸謝金	207,000	210,000	209,966	209,966	0	0	34	講師謝礼 ¥200,466、講師土産代 ¥9,500
旅費交通費	57,000	95,000	94,900	94,900	0	0	100	講師旅費 ¥13,500、講師宿泊費 ¥81,400
食料費	5,000	17,000	16,416	16,416	0	0	584	講師昼食代 ¥16,416

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
7.あいの土山マラソン大会開催費	27,600,000	26,185,000	26,176,846	26,176,846	0	0	7,422	
給料手当	1,000,000	823,000	822,268	822,268	0	0	732	職員4名分4ヵ月分時間外手当 ¥822,268
諸謝金	4,185,000	5,853,000	5,852,622	5,852,622	0	0	378	参加賞Tシャツ・袋代 ¥1,815,165、帽子代 ¥716,100、盾代 ¥212,800、Tシャツ他デザイン料 ¥143,000、タオル代 ¥2,424,400 ゲスト ¥166,280、来賓等礼 ¥8,192、医師・看護師 ¥200,000、賞状筆耕・司会・太鼓 ¥90,685、中学生補助 ¥28,000、レセ土産代 ¥48,000
旅費交通費	320,000	268,000	267,350	267,350	0	0	650	陸協役員会(3回)・当日旅費 ¥242,000、高速道路通行料 ¥6,050 ゲスト宿泊費 ¥19,300
消耗品費	860,000	917,000	916,706	916,706	0	0	294	各係消耗品 ¥162,408、事務用品 ¥73,489、コピー用紙 ¥67,197、ロール紙・インク代 ¥180,412、貴重品用クリアケース代 ¥306,000 システムウォッチインク代 ¥7,700、マスコット用ミニのぼり旗代 ¥62,160、ブランケット代 ¥57,340
食料費	1,465,000	1,514,000	1,513,568	1,513,568	0	0	432	選手給食バナナ代 ¥60,480、スポーツドリンク代 ¥530,108、水代 ¥81,518、役員弁当代 ¥444,800 ペット茶代 ¥68,400、豚汁代 ¥328,262
燃料費	225,000	191,000	190,684	190,684	0	0	316	公用車ガソリン代 ¥115,683、軽油代 ¥9,650、ストーブ灯油代 ¥10,710、仮設シャワー・コンロガス代 ¥54,641
印刷製本費	2,500,000	2,559,000	2,558,490	2,558,490	0	0	510	プログラム・要項・ポスター等印刷物一式 ¥2,487,540、大会運営要項印刷代 ¥70,950
修繕費	100,000	83,000	82,500	82,500	0	0	500	仮設シャワー水道修理代 ¥82,500
通信運搬費	2,152,000	1,184,000	1,183,185	1,183,185	0	0	815	募集DM代 ¥170,976、参加賞等送料 ¥789,580、体育館電話代(6ヵ月分) ¥79,795、体育館インターネット代 ¥53,460 切手・ハガキ代 ¥79,134、他荷物送料 ¥10,240
手数料	498,000	546,000	545,020	545,020	0	0	980	RUNTES利用料 ¥310,750、ごみ処理料 ¥31,680、汲取り料 ¥66,240、花火打上料 ¥48,000 振込手数料 ¥31,350、FM滋賀広告料 ¥55,000、コインランドリー洗濯料 ¥2,000
保険料	380,000	282,000	281,230	281,230	0	0	770	マラソン保険料 ¥281,230
賃借料	2,960,000	2,287,000	2,286,072	2,286,072	0	0	928	携帯電話レンタル料 ¥128,876、毛布レンタル料 ¥16,500、レンタカー代 ¥116,010、バイクレンタル代 ¥127,050、バンガロー宿泊貸切代 ¥56,000 選手輸送等バス借上げ料 ¥1,624,650、AEDレンタル代 ¥28,600、徳原交差点・日野徳原線 規制車等リース代 ¥188,386
委託費	10,315,000	9,062,000	9,061,751	9,061,751	0	0	249	計測 ¥2,027,531、警備 ¥1,325,500、看板設置 ¥318,340、テント等設置 ¥457,490、コース等清掃 ¥407,000、音響 ¥334,700、電気工事 ¥200,000 会場設営 ¥533,280、ハウス・トイレ等 ¥1,683,000、レセプション ¥562,900、写真撮影 ¥25,000、新聞掲載 ¥300,000、BBC ¥825,000、表彰司会 ¥33,000、救護視察 ¥29,010
原材料費	40,000	16,000	15,400	15,400	0	0	600	会場他準備用材料費 ¥15,400
負担金支出	600,000	600,000	600,000	600,000	0	0	0	陸上競技協会主管料 ¥600,000
8.スポーツ振興事業費	2,729,000	2,607,000	2,587,736	2,587,736	0	0	19,264	
諸謝金	2,300,000	2,185,000	2,169,634	2,169,634	0	0	15,366	ダンス教室講師謝礼 ¥1,096,985、ヨガ教室講師謝礼 ¥796,291、体操教室講師謝礼 ¥222,737、ダンスリサイタル謝礼 ¥34,524 発表会講師花束代 ¥9,900、受講生プチギフト代 ¥2,851、ヨガ講師退任お礼 ¥4,510、機材寄贈お礼 ¥1,836
消耗品費	18,000	20,000	19,211	19,211	0	0	789	ヨガアロマデュフューザー代 ¥10,083、体操エクササイズボール代 ¥3,400、ステージ床警告灯代 ¥1,440 変換ケーブル・LANケーブル代 ¥4,288
食料費	8,000	9,000	8,237	8,237	0	0	763	ダンスリサイタル講師弁当・ケータリング代 ¥8,237

経常増減の部 2. 経常費用

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
印刷製本費	8,000	3,000	2,515	2,515	0	0	485	ダンスリサイクルプログラム印刷代 ¥2,515
通信運搬費	6,000	6,000	5,760	5,760	0	0	240	受講者事務連絡送料・切手代 ¥5,760
手数料	15,000	15,000	13,958	13,958	0	0	1,042	受講者募集チラシ新聞折込手数料 ¥10,098、振込手数料 ¥2,860
委託費	250,000	250,000	250,000	250,000	0	0	0	あいの土山文化協会年会費 ¥1,000 ダンスリサイクル照明技師委託 ¥250,000
保険料	124,000	119,000	118,421	118,421	0	0	579	各教室傷害保険料 ¥118,421
経常費用計	89,446,000	89,083,000	88,746,509	65,875,154	21,845,480	1,025,875	335,759	
当期経常増減額	△ 1,700,000	109,000	△ 225,673	△ 505,999	1,305,441	△ 1,025,115	△ 1,006,923	

経常外増減の部 1. 経常外収益

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	

2. 経常外費用

経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	524,981	△ 524,981	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,700,000	109,000	△ 225,673	18,982	780,460	△ 1,025,115	334,673	
法人税、住民税および事業税	300,000	181,000	180,900	0	180,900	0	100	法人税 ¥72,300、地方法人税 ¥7,400、県税 ¥45,900、市税 ¥55,300
当期一般正味財産増減額	△ 2,000,000	△ 72,000	△ 406,573	18,982	599,560	△ 1,025,115	334,573	
一般正味財産期首残高	6,866,455	7,332,021	7,332,021	6,724,875	8,683,645	△ 8,076,499	0	
一般正味財産期末残高	4,866,455	7,260,021	6,925,448	6,743,857	9,283,205	△ 9,101,614	334,573	

II 指定正味財産増減の部

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
基本財産運用益	2,000	1,000	1,399	700	0	699	△ 399	
一般正味財産への振替額	△ 2,000	△ 1,000	△ 1,399	△ 700	0	△ 699	399	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
III 正味財産期末残高	79,866,455	82,260,021	81,925,448	44,243,857	9,283,205	28,398,386	334,573	

監 查 報 告 書

監 査 報 告 書

令和 6年 5月 27日

公益財団法人あいの土山文化体育振興会
理 事 長 立 岡 秀 寿 様

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

監 事 林 初 広 印

監 事 山 下 和 浩 印

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他理事の職務執行について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会に出席し、理事の職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及び附属明細書は、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関し、法令もしくは定款等規則に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

※上記は、監査報告書に記載された事項を電子化したものであり、その原本は別途保管している。

事業計画書

令和6年度
公益財団法人あいの土山文化体育振興会
事業計画書

I 基本方針

平成25年4月1日に公益財団法人へ移行し、今年で12年目を迎える。内部体制の更なる充実に努め、管理運営方法および事業展開を再検討し、より地域に密着した文化、スポーツの振興に取り組む。『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に掲げ、公益増進を念頭に置き、公正かつ誠実な財団経営と、住民の皆様に愛され信頼される財団となるよう努める。なお、依然として新型コロナウイルス、インフルエンザ等感染症の流行の恐れもあるため、その対応に留意しながら、利用者のニーズを踏まえ、それぞれの施設にふさわしい事業を企画・展開し安心して安全な新しい生活様式に対応した事業展開を図る。

また、甲賀市からの指定管理により『あいの土山文化ホール』、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』の各施設の施設維持管理業務を受託し、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な運用を図るとともに、市行政と緊密な連携を保ちつつ、効果的で公益的な事業展開を進めていく。

II 事業実施計画

1 公益目的事業

公益法人としての存在意義を十分に理解し、その実現のために以下の事業を実施する。

(1) 文化・スポーツ振興に関する事業

① 文化振興事業

誰もが幅広く文化芸術の楽しさと親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化意識の向上と、文化・芸術に触れる機会を提供し、潤いのある生活の実現を図ることを目的に文化の振興に努める。

② 鈴鹿馬子唄全国大会の開催

全国各地にある馬子唄の中でも歴史は古く、全国的にも親しまれている「鈴鹿馬子唄」を地域の無形文化財として継承、保存するだけでなく、技術の研鑽、普及へと広がりを持たせていくことを目的として開催する。

③ 鈴鹿馬子唄学習塾の開催

地元で歌い継がれる民謡「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子供たちに伝承していくため土山町内小中学校の授業に組み入れて開催する。また鈴鹿馬子唄全国大会への出場意識を高め、この学習の成果を広く継承していくとともに、伝統文化の普及、人材育成を目的として開催する。

④ 文化事業の運営支援

市内ホールを活用した事業に関しては、当財団は専門性を持つ「文化事業の企画制作団体」であることを認識し、市内の文化ホールでもその専門性を活かし、積極的に文化事業の企画制作に関わるとともに、市内ホールの運営支援に努める。

⑤ あいの土山齋王伝承事業の共催

日本に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の独特な文化と貴重な遺産を市外に発信するために、「齋王群行」の保存伝承の具体的な方法について、甲賀市歴史文化財課とも連携を図り、歴史ある国史跡を後世に継ぎ、全国に発信するなどの活動の具現化に努める。

⑥ あいの土山マラソンの開催

「地域活性化」の一環として始まり、令和6年11月の開催で38回目を迎え、コースの自然を満喫するとともに、走ることを楽しみながら、大会をとおして競技者の底辺拡大とスポーツ振興を図り、併せて地域の活性化に寄与することを目的として開催する。

⑦ スポーツ振興事業

ストレス社会の中、体を動かす機会の少ない市民の健康づくりや、家庭や地域での世代を超えたコミュニケーションづくりを図ることにより、健康増進や体力の向上およびスポーツ活動への関心を一層高めるため、スポーツ教室を開催する。

(2) 施設の貸与および管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人及び団体等に施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図る。また、貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行うことにより、利用者の目的や、意欲を高め、市民の創造活動の支援に努める。

2 収益事業

公益事業の収支相償を担保するための公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業。

文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進を図るよう努める。

事業明細

[文化振興事業]

事業名	期間	事業の概要	備考
① - 1 ピアノの魅力発見事業	8月24日 チャレンジ部門 8月25日 演奏家部門予選 11月24日 演奏家部門本選	<ピアノコンクール> ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	9月15日 (日)	<ピアノリレーコンサート> ピアノに携わる方を対象に、ホールでの発表・交流・刺激となる機会を提供し、ピアノの名器スタインウェイピアノの魅力に触れていただける参加型のコンサート。音楽の楽しさを感じていただけるホールを目指し、文化への参加意識の向上を図る。	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	通年	<ピアノフリーレッスン> あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを、安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。 ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台による特別な形態でのフリーレッスンも実施する。	あいの土山文化ホール (有料)
① - 2 コンサート	7月~9月 予定	音楽の身近な楽しさ、親しみをより深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。	あいの土山文化ホール (入場有料)
① - 3 芸能公演	9月予定	知名度のあるアーティストの生の演奏を身近な場所で気軽に楽しめる機会を提供するとともに、音楽の楽しさを感じていただけるホールを目指し、市民の文化への意識向上を図るために開催する。 (案：加藤登紀子コンサート ピアノで綴るアコースティックコンサート)	あいの土山文化ホール (入場有料)
	10月予定	音楽をツールとして身近な場所で気軽に集える機会を提供するとともに、幅広い年齢層が家族で楽しめる事業を開催する。 (案：松浦航大×よよよちゃんジョイント歌まねライブ)	あいの土山文化ホール (入場有料)

事業名	期間	事業の概要	備考
① - 4 学校鑑賞会	7月4日 (木)	土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。 人形劇「トッケビ」	あいの土山文化ホール (入場有料)
② 鈴鹿馬子唄 全国大会	6月16日 (日)	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回で33回目を迎える。	あいの土山文化ホール 一般の部 100名 少年少女 50名
③ 鈴鹿馬子唄 学習塾	5月予定	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保存と技術の研鑽、普及および人材育成を図るために開催する。	土山町内 各小学校 年1回実施
④ 文化事業企画制作・運営 支援	随時	市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの運営支援を行う。	市内文化ホール等
⑤ あいの土山 斎王伝承 事業 (実行委員会 と共催)	通年	国内に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の歴史と24年間開催された「あいの土山斎王群行」事業は終了したが、当時の貴重な国史跡を後世に継承するための事業として、装束を活用した事業や、市の歴史文化財課と連携した事業など、市と協議し、今後の「垂水頓宮跡」の歴史伝承のための事業を行う。	

[スポーツ振興事業]

事業名	期 間	事業の概要	備考
⑥ あいの土山 マラソン	11月3(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化事業として昭和62年度より実施し、今回38回目を迎える。甲賀市・甲賀市教育委員会と共催。 男・女ともマラソン・ハーフマラソン	あいの土山 マラソンコース
⑦ -1 ダンス教室	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小中高生を対象としたヒップホップ等のダンス教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
	ダンス発表会 3月上旬予定	ステージで発表の機会を作ることで、子ども達の自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。	あいの土山 文化ホール
⑦ -2 ヨガ教室	4月～3月 毎週火・木曜日 (昼) 毎週金曜日(夜) 各全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるように、ヨガ教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
⑦-3 体ほぐし 体操教室	4月～3月 金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、健康増進や体力向上を目的とした教室。ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室を開催する。	土山体育館 会議室
⑦ -4 バスケット ボールスクール	4月～3月 毎週金曜日 全48回	(株)滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。	土山体育館

令和6年度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会収支予算書

自 令和6年 4月 1日
至 令和7年 3月31日

1. 収支予算書
2. 収支予算書内訳表
3. 収支予算書事業別内訳表
4. 資金調達および設備投資の見込みについて

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

令和6年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,000]	[2,000]	[△ 1,000]
基本財産利息収益	1,000	2,000	△ 1,000
事業収益	[68,291,000]	[68,582,000]	[△ 291,000]
施設管理受託事業収益	44,298,000	44,022,000	276,000
施設利用料収益	1,825,000	1,850,000	△ 25,000
自主事業収益	22,168,000	22,710,000	△ 542,000
受取補助金等	[10,578,000]	[9,621,000]	[957,000]
受取補助金	10,369,000	9,369,000	1,000,000
事業受託収益	209,000	252,000	△ 43,000
受取寄付金	[9,630,000]	[8,840,000]	[790,000]
寄 付 金	9,630,000	8,840,000	790,000
雑 収 益	[701,000]	[701,000]	[0]
受取利息	1,000	1,000	0
雑 収 益	700,000	700,000	0
経常収益計	89,201,000	87,746,000	1,455,000
(2) 経常費用			
事業費	[92,744,524]	[88,399,175]	[4,345,349]
給料手当	29,644,740	28,762,400	882,340
賃金	0	0	0
福利厚生費	5,683,635	5,609,570	74,065
諸謝金	9,636,000	7,526,000	2,110,000
旅費交通費	581,000	643,000	△ 62,000
通信運搬費	1,770,000	2,546,000	△ 776,000
手数料	1,247,810	1,237,940	9,870
消耗品費	1,051,960	1,400,960	△ 349,000
印刷製本費	2,768,920	2,775,920	△ 7,000
委託費	23,689,000	20,594,000	3,095,000
賃借料	3,593,185	3,797,185	△ 204,000
租税公課	2,621,890	1,623,880	998,010
燃料費	848,825	986,825	△ 138,000
光熱水費	6,531,000	6,950,000	△ 419,000
修繕費	299,500	499,500	△ 200,000
食料費	1,310,000	1,581,000	△ 271,000
保険料	738,350	829,350	△ 91,000
原材料費	20,000	40,000	△ 20,000
負担金	707,715	876,365	△ 168,650
減価償却費	994	119,280	△ 118,286

令和6年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	[1,056,476]	[1,046,825]	[9,651]
給料手当	169,260	159,600	9,660
福利厚生費	36,365	35,430	935
役員報酬	88,000	88,000	0
旅費交通費	5,000	5,000	0
交際費	10,000	10,000	0
会議費	5,000	5,000	0
通信運搬費	10,000	10,000	0
手数料	190	60	130
消耗品費	40	40	0
印刷製本費	80	80	0
委託費	730,000	730,000	0
賃借料	815	815	0
租税公課	110	120	△ 10
燃料費	175	175	0
減価償却費	6	720	△ 714
修繕費	500	500	0
保険料	650	650	0
負担金	285	635	△ 350
経常費用計	93,801,000	89,446,000	4,355,000
評価損益等調整前当期増減額	△ 4,600,000	△ 1,700,000	△ 2,900,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,600,000	△ 1,700,000	△ 2,900,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,600,000	△ 1,700,000	△ 2,900,000
法人税、住民税および事業税	200,000	300,000	△ 100,000
一般正味財産期首残高	7,260,021	9,260,021	△ 2,000,000
一般正味財産期末残高	2,460,021	7,260,021	△ 4,800,000
II 指定正味財産増減の部			0
基本財産運用益	1,000	2,000	△ 1,000
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 2,000	1,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
			0
III 正味財産期末残高	77,460,021	82,260,021	△ 4,800,000

(注) 1. 収支予算書(正味財産増減計算書ベース)は「公益法人会計基準」の運用指針(改正平成21年10月16日内閣府公益認定等委員会)により作成している。

令和6年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公1 公益目的事業会計	収1 収益事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	文化・体育振興に関する事業	公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	[500]	[0]	[500]		[1,000]
基本財産利息収益	500	0	500		1,000
事業収益	[46,313,760]	[21,977,240]	[0]		[68,291,000]
施設管理受託事業収益	23,705,760	20,592,240	0		44,298,000
施設利用料収益	440,000	1,385,000	0		1,825,000
自主事業収益	22,168,000	0	0		22,168,000
受取補助金等	[9,960,565]	[617,435]	[0]		[10,578,000]
受取補助金	9,751,565	617,435	0		10,369,000
事業受託収益	209,000	0	0		209,000
受取寄付金	[9,630,000]	[0]	[0]		[9,630,000]
寄 付 金	9,630,000	0	0		9,630,000
雑 収 益	[0]	[700,000]	[1,000]		[701,000]
受取利息	0	0	1,000		1,000
雑 収 益	0	700,000	0		700,000
経常収益計	65,904,825	23,294,675	1,500		89,201,000
(2) 経常費用					
事業費	[70,900,704]	[21,843,820]			[92,744,524]
給料手当	18,184,300	11,460,440			29,644,740
賃金	0	0			0
福利厚生費	3,585,334	2,098,301			5,683,635
諸謝金	9,636,000	0			9,636,000
旅費交通費	581,000	0			581,000
通信運搬費	1,655,000	115,000			1,770,000
手数料	1,235,478	12,332			1,247,810
消耗品費	819,048	232,912			1,051,960
印刷製本費	2,767,096	1,824			2,768,920
委託費	21,092,000	2,597,000			23,689,000
賃借料	3,165,603	427,582			3,593,185
租税公課	2,021,382	600,508			2,621,890
燃料費	753,835	94,990			848,825
光熱水費	2,592,900	3,938,100			6,531,000
修繕費	238,100	61,400			299,500
食料費	1,310,000	0			1,310,000
保険料	541,530	196,820			738,350
原材料費	20,000	0			20,000
負担金	701,217	6,498			707,715
減価償却費	881	113			994

令和6年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公1 公益目的事業会計	収1 収益事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	文化・体育振興に関する事業	公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業			
管理費			[1,056,476]		[1,056,476]
給料手当			169,260		169,260
福利厚生費			36,365		36,365
役員報酬			88,000		88,000
旅費交通費			5,000		5,000
交際費			10,000		10,000
会議費			5,000		5,000
通信運搬費			10,000		10,000
手数料			190		190
消耗品費			40		40
印刷製本費			80		80
委託費			730,000		730,000
賃借料			815		815
租税公課			110		110
燃料費			175		175
減価償却費			6		6
修繕費			500		500
保険料			650		650
負担金			285		285
経常費用計	70,900,704	21,843,820	1,056,476		93,801,000
評価損益等調整前当期増減額	△ 4,995,879	1,450,855	△ 1,054,976		△ 4,600,000
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 4,995,879	1,450,855	△ 1,054,976		△ 4,600,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	601,013	△ 601,013	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,394,866	849,842	△ 1,054,976		△ 4,600,000
法人税、住民税および事業税	0	200,000	0		200,000
一般正味財産期首残高	7,262,034	9,107,126	△ 9,109,139		7,260,021
一般正味財産期末残高	2,867,168	9,756,968	△ 10,164,115		2,460,021
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	500	0	500		1,000
一般正味財産への振替額	△ 500	0	△ 500		△ 1,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
III 正味財産期末残高	40,367,168	9,756,968	27,335,885		77,460,021

令和6年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)事業別内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(公1)								収益事業会計(収1)				法人会計	内部取引控除	合計	
	総務管理	文化施設管理	文化振興事業	馬子唄事業	学習塾事業	マラソン事業	スポーツ振興	小計	総務管理	文化施設管理	体育施設管理	小計				
I 一般正味財産増減の部																
1. 経常増減の部																
(1) 経常収益																
基本財産運用益	[500]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[500]	[0]	[0]	[0]	[0]	[500]		[1,000]	
基本財産利息収益	500							500					500		1,000	
事業収益	[16,616,760]	[7,529,000]	[4,563,000]	[150,000]	[0]	[14,700,000]	[2,755,000]	[46,313,760]	[2,320,240]	[1,361,000]	[18,296,000]	[21,977,240]	[0]		[68,291,000]	
施設管理受託事業収益	16,616,760	7,089,000						23,705,760	2,320,240	1,251,000	17,021,000	20,592,240	0		44,298,000	
施設利用料収益		440,000						440,000		110,000	1,275,000	1,385,000	0		1,825,000	
自主事業収益			4,563,000	150,000		14,700,000	2,755,000	22,168,000				0	0		22,168,000	
受取補助金等	[4,751,565]	[0]	[30,000]	[1,000,000]	[179,000]	[4,000,000]	[0]	[9,960,565]	[617,435]	[0]	[0]	[617,435]	[0]		[10,578,000]	
受取補助金	4,751,565			1,000,000		4,000,000		9,751,565	617,435		0	617,435	0		10,369,000	
事業受託収益			30,000		179,000			209,000				0	0		209,000	
受取寄付金	[0]	[0]	[1,700,000]	[530,000]	[0]	[7,400,000]	[0]	[9,630,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]		[9,630,000]	
寄付金			1,700,000	530,000		7,400,000		9,630,000				0	0		9,630,000	
雑収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[700,000]	[0]	[0]	[700,000]	[1,000]		[701,000]	
受取利息								0				0	1,000		1,000	
雑収益								0	700,000			700,000	0		700,000	
経常収益計	21,368,825	7,529,000	6,293,000	1,680,000	179,000	26,100,000	2,755,000	65,904,825	3,637,675	1,361,000	18,296,000	23,294,675	1,500		89,201,000	
(2) 経常費用																
事業費	[22,143,804]	[8,074,900]	[8,193,000]	[1,680,000]	[296,000]	[28,100,000]	[2,413,000]	[70,900,704]	[3,249,720]	[727,100]	[17,867,000]	[21,843,820]			[92,744,524]	
給料手当	16,304,300	1,080,000				800,000		18,184,300	2,170,440		9,290,000	11,460,440			29,644,740	
賞金								0				0			0	
福利厚生費	3,335,334	250,000						3,585,334	416,301		1,682,000	2,098,301			5,683,635	
諸謝金			80,000	798,000	207,000	6,290,000	2,261,000	9,636,000				0			9,636,000	
旅費交通費			14,000	230,000	77,000	260,000		581,000				0			581,000	
通信運搬費		213,000	14,000	60,000		1,365,000	3,000	1,655,000			115,000	115,000			1,770,000	
手数料	33,478	20,000	580,000	35,000		553,000	14,000	1,235,478	4,332		8,000	12,332			1,247,810	
消耗品費	7,048	131,000	48,000	30,000		590,000	13,000	819,048	912	50,000	182,000	232,912			1,051,960	
印刷製本費	14,096		52,000	198,000		2,500,000	3,000	2,767,096	1,824			1,824			2,768,920	
委託費		2,793,000	7,330,000	233,000		10,735,000	1,000	21,092,000			2,597,000	2,597,000			23,689,000	
賃借料	143,603	436,000				2,586,000		3,165,603	18,582	334,000	75,000	427,582			3,593,185	
租税公課	2,021,382							2,021,382	600,508			600,508			2,621,890	
燃料費	30,835	495,000		13,000		215,000		753,835	3,990	55,000	36,000	94,990			848,825	
光熱水費		2,592,900						2,592,900		288,100	3,650,000	3,938,100			6,531,000	
修繕費	88,100	50,000				100,000		238,100	11,400		50,000	61,400			299,500	
食料費			74,000	33,000	12,000	1,186,000	5,000	1,310,000				0			1,310,000	
保険料	114,530	14,000				300,000	113,000	541,530	14,820		182,000	196,820			738,350	
原材料費						20,000		20,000				0			20,000	
負担金	50,217		1,000	50,000		600,000		701,217	6,498			6,498			707,715	
減価償却費	881							881	113			113			994	
管理費													[1,056,476]		[1,056,476]	
給料手当													169,260		169,260	
福利厚生費													36,365		36,365	
役員報酬													88,000		88,000	
旅費交通費													5,000		5,000	
交際費													10,000		10,000	
会議費													5,000		5,000	
通信運搬費													10,000		10,000	
手数料													190		190	
消耗品費													40		40	
印刷製本費													80		80	
委託費													730,000		730,000	
賃借料													815		815	
租税公課													110		110	
燃料費													175		175	
減価償却費													6		6	
修繕費													500		500	
保険料													650		650	
負担金													285		285	
経常費用計	22,143,804	8,074,900	8,193,000	1,680,000	296,000	28,100,000	2,413,000	70,900,704	3,249,720	727,100	17,867,000	21,843,820	1,056,476		93,801,000	
評価損益調整前当期増減額	△ 774,979	△ 545,900	△ 1,900,000	0	△ 117,000	△ 2,000,000	342,000	△ 4,995,879	387,955	633,900	429,000	1,450,855	△ 1,054,976		△ 4,600,000	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
当期経常増減額	△ 774,979	△ 545,900	△ 1,900,000	0	△ 117,000	△ 2,000,000	342,000	△ 4,995,879	387,955	633,900	429,000	1,450,855	△ 1,054,976		△ 4,600,000	
2. 経常外増減の部																
(1) 経常外収益								0				0	0		0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
(2) 経常外費用																
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
他会計振替額	601,013							601,013	△ 601,013			△ 601,013	0		0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 173,966	△ 545,900	△ 1,900,000	0	△ 117,000	△ 2,000,000	342,000	△ 4,394,866	△ 213,058	633,900	429,000	849,842	△ 1,054,976		△ 4,600,000	
法人税、住民税及び事業税								0	200,000			200,000	0		200,000	
一般正味財産期首残高	7,262,034							7,262,034	9,107,126			9,107,126	△ 9,109,139		7,260,021	
一般正味財産期末残高	7,088,068	△ 545,900	△ 1,900,000	0	△ 117,000	△ 2,000,000	342,000	2,867,168	8,694,068	633,900	429,000	9,756,968	△ 10,164,115		2,460,021	
II 指定正味財産増減の部																
基本財産運用益	500							500				0	500		1,000	
一般正味財産への振替額	△ 500							△ 500				0	△ 500		△ 1,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
指定正味財産期首残高	37,500,000							37,500,000				0	37,500,000		75,000,000	
指定正味財産期末残高	37,500,000							37,500,000				0	37,500,000		75,000,000	
III 正味財産期末残高	44,588,068	△ 545,900	△ 1,900,000	0	△ 117,000	△ 2,000,000	342,000	40,367,168	8,694,068	633,900	429,000	9,756,968	27,335,885		77,460,021	

資金調達および設備投資の見込みについて

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

以 上

令和6年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

I 一般正味財産増減の部 経常増減の部 1.経常収益

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
1.基本財産運用益	1,000	500	0	500	2,000	△ 1,000	
基本財産利息収益	1,000	500	0	500	2,000	△ 1,000	定期預金利息減
2.事業収益	68,291,000	46,313,760	21,977,240	0	68,582,000	△ 291,000	
施設管理受託事業収益	44,298,000	23,705,760	20,592,240	0	44,022,000	276,000	
総務管理費	18,937,000	16,616,760	2,320,240	0	18,849,000	88,000	あいの土山文化ホール指定管理委託料(総務管理費分増) 森林文化ホール管理委託料
文化ホール管理運営受託金	8,340,000	7,089,000	1,251,000	0	8,365,000	△ 25,000	あいの土山文化ホール指定管理委託料(文化ホール管理費分減)
土山運動場管理運営受託金	2,977,000	0	2,977,000	0	2,993,000	△ 16,000	土山社会体育施設指定管理委託(土山運動場管理費分減)
土山室内運動場管理運営受託金	1,568,000	0	1,568,000	0	1,566,000	2,000	土山社会体育施設指定管理委託(土山室内運動場管理費分増)
土山体育館管理運営受託金	12,292,000	0	12,292,000	0	12,064,000	228,000	土山社会体育施設指定管理委託(土山体育館管理費分増)
土山テニスコート管理運営受託金	184,000	0	184,000	0	185,000	△ 1,000	土山社会体育施設指定管理委託(土山テニスコート管理費分減)
施設利用料収益	1,825,000	440,000	1,385,000	0	1,850,000	△ 25,000	
文化ホール利用料	550,000	440,000	110,000	0	750,000	△ 200,000	あいの土山文化ホール利用料減
土山運動場利用料	120,000	0	120,000	0	50,000	70,000	土山運動場利用料増
土山室内運動場利用料	400,000	0	400,000	0	380,000	20,000	土山室内運動場利用料増
土山体育館利用料	750,000	0	750,000	0	650,000	100,000	土山体育館利用料増
土山テニスコート利用料	5,000	0	5,000	0	20,000	△ 15,000	土山テニスコート利用料減
自主事業収益	22,168,000	22,168,000	0	0	22,710,000	△ 542,000	
文化振興事業収益	4,563,000	4,563,000	0	0	3,005,000	1,558,000	文化ホール自主事業入場料増

経常増減の部 1.経常収益

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
鈴鹿馬子唄全国大会事業収益	150,000	150,000	0	0	150,000	0	鈴鹿馬子唄全国大会参加料 50名
マラソン事業収益	14,700,000	14,700,000	0	0	16,800,000	△ 2,100,000	あいの土山マラソン大会参加料 7,000円*2,100名 2,400名→2,100名 300名分の減)
スポーツ振興事業収益	2,755,000	2,755,000	0	0	2,755,000	0	スポーツ教室受講料
3.受取補助金等	10,578,000	9,960,565	617,435	0	9,621,000	957,000	
受取補助金	10,369,000	9,751,565	617,435	0	9,369,000	1,000,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000,000	0	0	1,000,000	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金
あいの土山マラソン開催補助金	4,000,000	4,000,000	0	0	3,000,000	1,000,000	あいの土山マラソン大会開催補助金増
財団法人運営補助金	5,369,000	4,751,565	617,435	0	5,369,000	0	財団法人管理運営事業補助金
事業受託収益	209,000	209,000	0	0	252,000	△ 43,000	
文化振興事業運営受託金	30,000	30,000	0	0	73,000	△ 43,000	あいの土山文化ホール指定管理料 文化振興事業費分減
鈴鹿馬子唄学習塾開催受託金	179,000	179,000	0	0	179,000	0	公益文化芸術振興事業補助金
4.受取寄付金	9,630,000	9,630,000	0	0	8,840,000	790,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	530,000	530,000	0	0	440,000	90,000	鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金
あいの土山マラソン開催寄付金	7,400,000	7,400,000	0	0	6,800,000	600,000	あいの土山マラソン開催寄付金
文化振興事業運営寄付金	1,700,000	1,700,000	0	0	1,600,000	100,000	文化振興事業運営寄付金
5.雑収益	701,000	0	700,000	1,000	701,000	0	
受取利息	1,000	0	0	1,000	1,000	0	普通預金利息
雑収益	700,000	0	700,000	0	700,000	0	マルチポップシステム利用料、コピー利用料 自動販売機電気利用料等
経常収益計	89,201,000	65,904,825	23,294,675	1,500	87,746,000	1,455,000	

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
1.総務管理費	26,450,000	22,143,804	3,249,720	1,056,476	24,722,000	1,728,000	
給料手当	18,644,000	16,304,300	2,170,440	169,260	17,867,000	777,000	職員4名(内職員1名10ヵ月分のみ(2ヵ月分は体育施設))
福利厚生費	3,788,000	3,335,334	416,301	36,365	3,672,000	116,000	職員4名(内職員1名10ヵ月分のみ(2ヵ月分は体育施設)) 社会保険料、退職金共済掛金増
役員報酬	88,000	0	0	88,000	88,000	0	理事・監事・評議員報酬
旅費交通費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	職員、役員旅費
交際費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	役職員慶弔費
会議費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	役員会
通信運搬費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	郵送料
手数料	38,000	33,478	4,332	190	12,000	26,000	振込手数料、納税証明書等発行手数料 ネットバンキング月額利用料増
消耗品費	8,000	7,048	912	40	8,000	0	事務用品、伝票用紙等
燃料費	35,000	30,835	3,990	175	35,000	0	公用車ガソリン
修繕費	100,000	88,100	11,400	500	100,000	0	公用車修繕費
印刷製本費	16,000	14,096	1,824	80	16,000	0	資料、封筒印刷代
賃借料	163,000	143,603	18,582	815	163,000	0	公益法人会計システムリース料
租税公課	2,622,000	2,021,382	600,508	110	1,624,000	998,000	公用車自動車税 印紙税、消費税増
負担金支出	57,000	50,217	6,498	285	127,000	△ 70,000	社会保険協会費等 職員定期健診代減
保険料	130,000	114,530	14,820	650	130,000	0	公用車任意車両保険料
委託費	730,000	0	0	730,000	730,000	0	月額顧問、決算・税務申告、定期提出書類作成委託
減価償却費	1,000	881	113	6	120,000	△ 119,000	公用車軽トラック・軽ワゴン償却費減

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
2.文化施設管理運営費	8,802,000	8,074,900	727,100	0	9,115,000	△ 313,000	
給料手当	1,080,000	1,080,000	0	0	1,080,000	0	職員1名6ヵ月分(6ヵ月分は体育施設)
福利厚生費	250,000	250,000	0	0	230,000	20,000	職員1名6ヵ月分(6ヵ月分は体育施設) 退職金共済掛金増
消耗品費	181,000	131,000	50,000	0	223,000	△ 42,000	コピー代、マルチポップ用ロール紙、電球等管理用品代 清掃用具、事務用品代減
燃料費	550,000	495,000	55,000	0	683,000	△ 133,000	ガス代、空調機灯油代減
光熱水費	2,881,000	2,592,900	288,100	0	3,380,000	△ 499,000	水道代、電気代減
修繕費	50,000	50,000	0	0	100,000	△ 50,000	建物小修繕減
通信運搬費	213,000	213,000	0	0	213,000	0	電話、FAX、インターネット代
手数料	20,000	20,000	0	0	23,000	△ 3,000	ゴミ処理手数料、振込手数料減
委託費	2,793,000	2,793,000	0	0	2,569,000	224,000	文化ホール管理委託費 文化ホール設備保守点検委託費(舞台調光点検分(隔年実施)増)
賃借料	770,000	436,000	334,000	0	600,000	170,000	印刷機、マルチポップシステムリース料、複合機リース料増 下水道代
保険料	14,000	14,000	0	0	14,000	0	施設管理者賠償責任保険料
3.体育施設管理運営費	17,867,000	0	17,867,000	0	17,743,000	124,000	
給料手当	9,290,000	0	9,290,000	0	8,975,000	315,000	職員4名(内1名6ヵ月分、1名2ヵ月分)
福利厚生費	1,682,000	0	1,682,000	0	1,743,000	△ 61,000	職員4名(内1名6ヵ月分、1名2ヵ月分) 社会保険料減
消耗品費	182,000	0	182,000	0	182,000	0	清掃用具、除草剤、管理用品、コピー代等
燃料費	36,000	0	36,000	0	31,000	5,000	灯油・軽油代、体育館ガス代 ガソリン代増
光熱水費	3,650,000	0	3,650,000	0	3,570,000	80,000	水道代、電気代増

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
修繕費	50,000	0	50,000	0	200,000	△ 150,000	施設小修繕減
通信運搬費	115,000	0	115,000	0	98,000	17,000	電話、FAX代(6カ月分マラソンで計上)増 室内運動場電話代
手数料	8,000	0	8,000	0	10,000	△ 2,000	振込手数料減
委託費	2,597,000	0	2,597,000	0	2,677,000	△ 80,000	体育施設管理委託費 日常清掃、昼・夜間受付管理委託料減
賃借料	75,000	0	75,000	0	75,000	0	下水道代
保険料	182,000	0	182,000	0	182,000	0	施設管理者賠償責任保険料
5.文化振興事業費	8,193,000	8,193,000	0	0	5,678,000	2,515,000	
旅費交通費	14,000	14,000	0	0	26,000	△ 12,000	学校鑑賞会児童バス通行料 出演者旅費交通費減
消耗品費	48,000	48,000	0	0	75,000	△ 27,000	チラシ・チケット用紙代等減
食料費	74,000	74,000	0	0	78,000	△ 4,000	出演者弁当・ケータリング代減
印刷製本費	52,000	52,000	0	0	52,000	0	チラシ印刷代
通信運搬費	14,000	14,000	0	0	17,000	△ 3,000	チラシ等送料減
手数料	580,000	580,000	0	0	645,000	△ 65,000	新聞折込手数料、広告手数料、ピアノ調律代 振込手数料、チケットぴあ取扱手数料減
諸謝金	80,000	80,000	0	0	86,000	△ 6,000	出演者謝礼 出演者土産代減
委託費	7,330,000	7,330,000	0	0	4,599,000	2,731,000	公演委託料増
負担金支出	1,000	1,000	0	0	100,000	△ 99,000	ピアノコンクール実行委員会審査員料負担金減

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
6.馬子唄全国大会開催費	1,680,000	1,680,000	0	0	1,590,000	90,000	
諸謝金	798,000	798,000	0	0	748,000	50,000	審査員・伴奏者等謝礼、入賞商品、トロフィー代 ゲスト謝礼増
旅費交通費	230,000	230,000	0	0	240,000	△ 10,000	審査員、組織委員交通費減 審査員・伴奏者・ゲスト宿泊費
消耗品費	30,000	30,000	0	0	35,000	△ 5,000	事務用品他消耗品費減
食料費	33,000	33,000	0	0	25,000	8,000	審査員・伴奏者・ゲスト弁当代増 ケータリング代
燃料費	13,000	13,000	0	0	13,000	0	公用車ガソリン代
印刷製本費	198,000	198,000	0	0	200,000	△ 2,000	プログラム、ポスター、要項印刷代
通信運搬費	60,000	60,000	0	0	60,000	0	要項申込書・ポスター送料 出場者案内通知・招待状等送料
手数料	35,000	35,000	0	0	35,000	0	広告手数料、振込手数料、クリーニング代
委託費	233,000	233,000	0	0	184,000	49,000	音響・照明技師委託料増
負担金支出	50,000	50,000	0	0	50,000	0	民謡協会負担金
7.馬子唄学習塾開催費	296,000	296,000	0	0	269,000	27,000	
諸謝金	207,000	207,000	0	0	207,000	0	講師謝礼
旅費交通費	77,000	77,000	0	0	57,000	20,000	講師旅費・宿泊代増
食料費	12,000	12,000	0	0	5,000	7,000	講師昼食代増

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
8.マラソン大会開催費	28,100,000	28,100,000	0	0	27,600,000	500,000	
給料手当	800,000	800,000	0	0	1,000,000	△ 200,000	職員時間外手当分減
諸謝金	6,290,000	6,290,000	0	0	4,185,000	2,105,000	参加賞、楯、帽子代、医師、看護師等謝礼 完走者メダル代増
旅費交通費	260,000	260,000	0	0	320,000	△ 60,000	競技役員旅費、高速料金 宿泊費減
消耗品費	590,000	590,000	0	0	860,000	△ 270,000	事務用消耗品代、コピー代等 コロナ対策費用、各係消耗品代減
食料費	1,186,000	1,186,000	0	0	1,465,000	△ 279,000	役員・補助員弁当、お茶代 選手給食給水代減
燃料費	215,000	215,000	0	0	225,000	△ 10,000	灯油・混合油、ガソリン代減 仮設シャワー用ガス代
印刷製本費	2,500,000	2,500,000	0	0	2,500,000	0	ポスター、プログラム等印刷代
修繕費	100,000	100,000	0	0	100,000	0	案内等看板修繕
通信運搬費	1,365,000	1,365,000	0	0	2,152,000	△ 787,000	選手案内等送料、切手・ハガキ代、電話代、インターネット利用料 競技者参加賞、ナンバーカード等送料減
手数料	553,000	553,000	0	0	498,000	55,000	振込手数料、花火打上料、ごみ処理料、汲取り料 FM滋賀広告料増
保険料	300,000	300,000	0	0	380,000	△ 80,000	マラソン保険料減
賃借料	2,586,000	2,586,000	0	0	2,960,000	△ 374,000	携帯電話・バイク・車・AEDレンタル料、エコーパレーハンカロー借上料 選手輸送バス借上料、毛布リース料減
委託費	10,735,000	10,735,000	0	0	10,315,000	420,000	ガードマン、音響業務、仮設電気工事、会場設営、コース清掃等 記録計測・BBC放映・新聞結果掲載減、救護委託増
原材料費	20,000	20,000	0	0	40,000	△ 20,000	会場他準備用材料費減
負担金支出	600,000	600,000	0	0	600,000	0	陸上競技協会主管料
9.スポーツ振興事業費	2,413,000	2,413,000	0	0	2,729,000	△ 316,000	
諸謝金	2,261,000	2,261,000	0	0	2,300,000	△ 39,000	スポーツ教室講師謝礼 ダンスリサイタル出演講師謝礼減
消耗品費	13,000	13,000	0	0	18,000	△ 5,000	スポーツ教室消耗品、チラシ用紙代減

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
食料費	5,000	5,000	0	0	8,000	△ 3,000	ダンスリサイタルゲスト弁当・ケータリング代減
印刷製本費	3,000	3,000	0	0	8,000	△ 5,000	チラシ・プログラム印刷代減
通信運搬費	3,000	3,000	0	0	6,000	△ 3,000	チラシ等送料減、受講者案内通知郵送料
手数料	14,000	14,000	0	0	15,000	△ 1,000	振込手数料減、チラシ新聞折込料
委託費	1,000	1,000	0	0	250,000	△ 249,000	ダンスリサイタル照明委託料減
保険料	113,000	113,000	0	0	124,000	△ 11,000	スポーツ教室傷害保険料減
経常費用計	93,801,000	70,900,704	21,843,820	1,056,476	89,446,000	4,355,000	
当期経常増減額	△ 4,600,000	△ 4,995,879	1,450,855	△ 1,054,976	△ 1,700,000	△ 2,900,000	

経常外増減の部 1.経常外収益

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	

2.経常外費用

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	601,013	△ 601,013	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,600,000	△ 4,394,866	849,842	△ 1,054,976	△ 1,700,000	△ 2,900,000	
法人税、住民税および事業税	200,000	0	200,000	0	300,000	△ 100,000	
一般正味財産期首残高	7,260,021	7,262,034	9,107,126	△ 9,109,139	9,260,021	△ 2,000,000	
一般正味財産期末残高	2,460,021	2,867,168	9,756,968	△ 10,164,115	7,260,021	△ 4,800,000	

Ⅱ 指定正味財産増減の部

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
基本財産運用益	1,000	500	0	500	2,000	△ 1,000	
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 500	0	△ 500	△ 2,000	1,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	77,460,021	40,367,168	9,756,968	27,335,885	82,260,021	△ 4,800,000	

報告第14号

株式会社あいコムこうかの経営状況の報告について

株式会社あいコムこうかの経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを報告する。

令和6年8月23日

甲賀市長 岩永裕貴

第13期

事業報告書

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

株式会社あいコムこうか

第13期事業報告 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1. 株式会社あいコムこうかの現況に関する事項

(1) はじめに

当会計年度における内閣府が発表した令和5年度の経済動向では、「30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済の新たなステージに移行する一方で、賃金上昇は物価上昇に追い付いておらず、個人消費や設備投資は、依然として力強さを欠いている。このため、政府は、デフレ脱却のための一時的な措置として国民の可処分所得を下支えするとともに、構造的賃上げに向けた供給力の強化を図るため、令和5年度補正予算を迅速かつ着実に執行するなど、当面の経済財政運営に万全を期す」と述べられています。

CATV事業においては、総務省が発行するケーブルテレビの現状（令和5年11月版）では、令和4年度末における普及状況等について、サービスを受ける加入世帯数は約3,162万世帯、世帯普及率は約52.5%、自主放送を行う放送事業者は456事業者となっており、特に大きな動きはないが、わが国が直面している状況としては、

- 少子高齢化の更なる進展
- コロナ禍で疲弊し、持続的な成長を求める地域経済
- 移動しない、接触しない「新たな日常」(Society5.0)
- 政府においてもデジタル化に向けた取組が本格化している

とし、そのための取り組みとして

- 安定的な放送・通信サービスの提供
- 地域に密着したメディアとしての情報発信
- ICTを活用した地域の活性化・地域DXの実現

これら対応課題が、ケーブルテレビの地域における情報インフラとしての役割である、とまとめられています。

日本ケーブルテレビ連盟では、業界が新しい環境に対応し、地域とともに持続的な成長を遂げるべく、令和3年6月に「2030 ケーブルビジョン」を発表し、このビジョンの中で、「2030年に向けて業界が担うべきミッション、目指すべき姿およびアクションプランを策定し、業界統一コア等ケーブル業界連携、プラットフォームの解放、2030 将来像として「CATV」から「地域DX」にビジネスの方向性を移行していくよう、特に「社会解決モデル」を実行フェイズへと移行していくよう求めています。

当社においては、なお、一定の成長フェイズを維持し続ける必要があると考えており、令和5年度の加入獲得数については**1,052RGU**という結果になりました。

一方で、黒字経営となり、事業が軌道に乗り、経営が落ち着きつつある時期を迎え、安定期、成熟期と呼ばれるステージに向け、新たな事業展開、ビジネスモデルの構築や地域DXへの取り組みを模索した1年となりました。

具体的には、ビジネスの方向性をこれまでの「お客さまサービス」に加えて地域社会の課題解決に向けた「地域DX」に取り組むべく、「温度・湿度・CO²監視」「水位・雨量計測監視」「アンダーパス監視」そして「甲賀を発信するロコテレ^{*}」など地域に寄与する事業の導入を模索しました。（^{*}全国のケーブルテレビ番組を視聴できるアプリ）

また、当期において、利益を確保し、応じて自己資本も大きく改善されたことから、将来発生する特定の費用や損失に備えるため引当金を積み立てるとともに、配当を実施し、自己資本比率も向上しました。

引き続き、基本サービスを充実するとともに、解約防止を事業の柱として推進します。根底となる“地域DX”、“まちづくり”という大きなテーマに取り組み、お客さまに響く「あいコム」を推進します。

(2) 事業の経過および成果

当社は、平成28年から令和7年までの10年間で「確かな成長フェイズ」と位置付け、その長期計画（施策方針）に示す将来像を達成するための行動指針として、「中期ビジョン」を発表し、取り組んでまいりました。

その結果、売上高については、748,615千円となり前期より6,591千円の増加となっていますが、特別損益を加減算した税引き前当期純利益は112,023千円で前期より17,330千円の減益となりました。減益の主な要因は、従業員の給与上昇による労務費の増加と、甲賀市にお支払いするIRU利用料が63,821千円となり前期より19,896千円増となったこと、インボイス対応、電子帳簿保存法対応によるシステム改修等となっています。

結果、当期の自己資本は190,017千円、前期比64.4%の増となり順調に推移していますが、安定運営のためには、増資が必要な時期となっています。

令和3年度に、発展・安定化計画にあたる長期計画（施策方針）の後期として「中期ビジョンII」を策定しました。目標管理とともに、人材育成、研修、そして、ガバナンス等企業統治にも取り組む計画として、実行しているところです。

引き続き利益成長と、切れ目のないサービス提供を軸に、見直しを図った新たな中期ビジョンの達成に向けて、持続的な成長を実現しつつ、新たな時代を先読みし、スピード感を持って、全社一丸となって取り組みます。

以って、企業価値の更なる向上に取り組みます。

(3) 令和5年度宅内工事完了件数及び年度末時点サービス別加入件数

	音声放送	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
宅内工事完了件数	154	257	327	228
サービス別加入件数	20,902	9,564	8,228	10,392

(4) 財産並びに損益の状況の推移

(単位：千円)

区分	第9期 (R1年度)	第10期 (R2年度)	第11期 (R3年度)	第12期 (R4年度)	第13期 (R5年度)
売上高	705,126	720,880	741,960	742,024	748,615
営業利益(損失)	175,816	166,047	171,511	123,276	101,645
経常利益(損失)	190,439	188,680	205,775	138,595	114,481
当期純利益(損失)	164,187	128,429	136,145	90,609	80,454
1株当たり当期利益	273.644	214.048	226.908	151.015	134.090
総資産	542,002	630,564	592,015	624,797	610,107

(5) 令和5年度 主な活動報告

・キャンペーン展開による契約獲得

TV+インターネットセット半額キャンペーンやお友達紹介キャンペーンを展開し、目標を上回る契約を獲得(目標950⇒1,052RGU)

・お客さま感謝イベント

「みんなあつまれ!あいコムフェス2023」アンパンマンショーほか

(1部2部合わせ1,100名)

日帰りバスツアー、和歌山黒潮市場

(120名参加)

・特別番組、生中継

選挙(県議)速報、水口曳山祭、吉幾三観光大使特番、ユースプラスフェス、ケンケト踊り、年越しカウントダウン花火中継、小学校創立150周年、お客さま感謝イベントなど

・わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ エール!応援番組

サプライヤー契約とともに県内ケーブルテレビ3者で応援番組を共同制作

・奥川雅也サッカー交流会

昨年度に引き続き、水口スポーツの森にて第2回目の開催(約80名参加)

・NHK共催事業「オハ!よーいどん!×ファンターネ!」

Eテレおかあさんといっしょの仲間たちと楽しい体操など(約140名参加)

・女子サッカー「SASAYURI FC SHIGA」協賛

市内女子サッカーチーム(関西女子サッカーリーグ1部)とのパートナー契約

- ・第1回あいコムこうか杯ゲートボール大会
甲賀市ゲートボール連盟主催の大会に協賛
- ・地域DXへのアプローチ
日本CATV連盟 BtoB・BtoG・BtoC 先進事例 Web 説明会（9回）参加、講演ほか
- ・存続資産の管理
旧事業施設の集中撤去（3か年）以降、存続する電柱等設備の再整理と管理
- ・地域情報基盤施設と（株）あいコムこうかの今後について
独自に施設更新計画を研究するとともに甲賀市との協同による検討スタート

〔その他参考事業報告〕

- ・ケーブルテレビ連盟近畿支部 経営委員会（全6回開催）
2030 ケーブルビジョン関連、ケーブルID計画見直し、消費者保護関連、NHK との災害連携、総務省予算要求関連、公正競争確保の在り方、情報セキュリティなど
- ・ケーブルテレビ連盟近畿支部 営業部会
幹事会、加入促進WG（2回）
- ・ケーブルテレビ連盟近畿支部 技術部会
技術部会全体会議等（7回）

(6) 主要な事業内容

放送事業	放送法による放送事業〔テレビ、音声〕
甲賀市受託事業等	情報伝達の放送と地域情報基盤の管理
	地域コミュニティ育成、安全安心のまちづくりに寄与する放送事業
電気通信事業	インターネットプロバイダ事業
	ケーブルプラス電話による通信事業

(7) 主要な事業所

事業所名	所在地
株式会社あいコムこうか	滋賀県甲賀市土山町北土山1715番地

(8) 使用人の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
26名	—	42.5歳	6年6か月

(9) 主要な借入先

(単位:千円)

借入先	借入残高	借入先が有する当社の株式数
(株)滋賀銀行	240,000	—

2. 会社の株式に関する状況

(1) 株式の状況

○会社が発行する株式の総数	600株
○発行済株式総数	600株
○資本金	30,000,000円
○株主数	8名
○株主	

株主名	当該株主の当社への出資状況		当社の当該株主への出資状況	
	所有株式数	持株比率(%)	所有株式数	持株比率
甲賀市	200	33.3	—	—
甲賀農業協同組合	120	20.0	—	—
(株)ダイヤモンドソサエティ	60	10.0	—	—
水口センチュリーホテル(株)	60	10.0	—	—
(株)水口テクノス	60	10.0	—	—
医療法人社団仁生会	40	6.7	—	—
(株)水口スポーツセンター	40	6.7	—	—
(株)JAゆうハート	20	3.3	—	—

(2) 新株予約権等に関する事項

該当ありません。

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役

	氏名	担当又は主な職業
代表取締役	中 邨 雅 明	
取 締 役	北 子 辰 彦	技術部長委嘱
取 締 役	正 木 仙 治 郎	甲賀市 副市長 (非常勤)
取 締 役	津 田 納	甲賀農業協同組合 総務部部长 (非常勤)
取 締 役	富 浩 一 郎	(株)ダイヤモンドソサエティ 専務取締役 (非常勤)
取 締 役	望 月 三 樹 子	水口センチュリーホテル(株) 代表取締役 (非常勤)
取 締 役	小 山 剛	(株)水口テクノス 専務取締役 (非常勤)
監 査 役	前 川 清 重	(株)水口スポーツセンター 代表取締役専務 (非常勤)
監 査 役	古 倉 みのり	(医)仁生会甲南病院 理事長 (非常勤)

(2) 取締役ごとの報酬額の総額

(単位:千円)

区 分	支給人数	報酬等の額	摘要
取締役	6	5,960	
監査役	2	400	
計	8	6,360	

4. 総会・会議等開催状況

(1) 株主総会

種類	年月日	議決状況	
		議案	可否
定時	R5. 6. 27	第1号議案：第12期貸借対照表及び損益計算書の件	可決
		第2号議案：剰余金の処分に関する件	可決
		第3号議案：取締役選任の件	可決
		第4号議案：監査役選任の件	可決
		第5号議案：役員報酬の件	可決

(2) 取締役会

No.	年月日	特記事項
1	R5. 6. 9	第12期決算書類及び事業報告承認／定時株主総会招集ほか
2	R5. 6. 27	代表取締役選定／取締役の役付け／役員報酬配分の件ほか
3	R5. 9. 28	地域情報基盤施設と（株）あいコムこうかの今後の検討の件／中間財務状況ほか
4	R6. 1. 16	地域情報基盤施設と（株）あいコムこうかの今後の検討状況／中間財務状況ほか
5	R6. 3. 28	地域情報基盤施設と（株）あいコムこうかの今後の検討状況／R5決算見込／R6事業計画ほか

(3) 監査

No.	年月日	特記事項
	R5. 5. 30	第12期会計監査

(4) 番組審議会

No.	年月日	特記事項
	R6. 3. 12	業務報告、自主制作番組への意見、提言

(5) 全体総集会「春令会」

No.	年月日	特記事項
	R6. 2. 17	射水ケーブルネットワーク株式会社 取締役事業本部 渡邊正樹氏による基調講演 「私たちは地域の課題にどう向き合うか」 R6各部取組み計画発表ほか

1. 貸借対照表

(商号) ㈱あいコムこうか

令和6年3月31日 (単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	(498,665,338)	I 流動負債	(172,322,214)
現金・預金	349,107,314	支払手形	0
受取手形	0	買掛金	807,400
売掛金	98,102,905	1年以内返済長期借入金	30,000,000
棚卸資産	25,092,094	未払金	83,070,875
未収入金	16,547,695	未払費用	0
立替金	5,615,995	前受金	117,438
前払費用	4,118,619	預り金	2,799,837
その他の流動資産	740,716	仮受金	0
貸倒引当金	△ 660,000	未払法人税等	12,213,700
II 固定資産	(111,441,895)	未払消費税等	9,739,800
有形固定資産	(95,493,360)	リース債務	22,787,532
建物	7,223,134	賞与引当金	10,785,632
構築物	11,761,681	その他の流動負債	0
機械装置	1,748,245	II 固定負債	(247,768,456)
車両運搬具	2	長期借入金	210,000,000
工具・器具・備品	15,141,528	長期リース債務	37,768,456
土地	0	長期未払金	0
リース資産	47,366,970	退職給与引当金	0
建設仮勘定	12,251,800	負債の部合計	420,090,670
減価償却累計額	0	純資産の部	
無形固定資産	(8,195,000)	I 株主資本	(190,016,563)
リース資産	7,890,000	1. 資本金	(30,000,000)
ソフトウェア	0	2. 資本剰余金	(0)
電話加入権	305,000	(1) 資本準備金	0
投資等	(7,753,535)	3. 利益剰余金	(160,016,563)
出資金	1,090,000	(1) 利益準備金	600,000
投資有価証券	0	(2) その他利益剰余金	(159,416,563)
差入保証金	2,134,810	別途積立金	20,000,000
保険積立金	1,349,974	繰越利益剰余金	139,416,563
その他の投資	3,178,751	II 評価・換算差額等	(0)
III 繰延資産	(0)	III 新株予約権	(0)
その他の繰延資産	0	純資産の部合計	190,016,563
資産の部合計	610,107,233	負債及び純資産の部合計	610,107,233

2. 損益計算書

自: 令和5年 4月 1日

至: 令和6年 3月 31日 (単位: 円)

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	(営業損益の部)		
	売 上 高		748,614,992
	当期事業原価	479,490,974	
	販売費及び一般管理費	167,479,329	646,970,303
	営業利益(損失)		101,644,689
	(営業外損益の部)		
	営業外収益		
	受 取 利 息	3,161	
	受 取 配 当 金	6,200	
	貸倒引当金戻入益	452,000	
雑 収 入	14,389,961	14,851,322	
営業外費用			
支 払 利 息	1,814,681		
雑 損 失	200,000		
そ の 他 費 用	0	2,014,681	
経常利益(損失)		114,481,330	
特 別 損 益 の 部	特別利益		
	固定資産売却益	0	
	その他特別利益	0	0
	特別損失		
	固定資産売却除却損	2,458,103	
その他特別損失	0	2,458,103	
税引前当期利益(損失)			112,023,227
法人税、住民税及び事業税			31,569,242
当期純利益(損失)			80,453,985

売上高の内訳

事業収入	497,666,982
工事売上	31,601,316
受託料収入	105,821,470
その他収入	113,525,224
売上値引戻り高	0
	748,614,992

株主資本等変動計算書

令和5年 4月 1日から 令和6年 3月31日まで

株式会社 あいコムこうか

(単位:円)

	株主資本					株主資本合計	純資産合計
	資本金	利益剰余金			利益剰余金 合計		
		利益準備金	別途積立金	繰越 利益剰余金			
当期首残高	30,000,000	0	0	85,562,578	85,562,578	115,562,578	115,562,578
当期変動額							
剰余金の配当		600,000		△ 6,600,000	△ 6,000,000	△ 6,000,000	△ 6,000,000
積立金の積立			20,000,000	△ 20,000,000	0	0	0
当期純利益				80,453,985	80,453,985	80,453,985	80,453,985
当期変動額合計	0	600,000	20,000,000	53,853,985	74,453,985	74,453,985	74,453,985
当期末残高	30,000,000	600,000	20,000,000	139,416,563	160,016,563	190,016,563	190,016,563

個別注記表

令和 5年 4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) その他有価証券

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法を採用しております。

ただし、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

(2) 無形固定資産

法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

II. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 217,381,877円

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 600株

2. 事業年度中の剰余金配当

当事業年度中の剰余金配当の総額は6,000,000円、配当の原資は利益剰余金、1株当たり配当額は10,000円です。これらの配当の基準日は令和5年3月31日、決議日は令和5年6月27日、効力発生日は令和5年6月28日です。

3. 事業年度末日後の剰余金配当

当事業年度の末日後に行う剰余金配当の総額は6,000,000円、配当の原資は利益剰余金、1株当たり配当額は10,000円です。これらの配当の基準日は令和6年3月31日、決議日は令和6年6月26日、効力発生日は令和6年6月27日です。

IV. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、316,694.27円であります。

2. 一株当たり当期純利益は、134,089.97円であります。

以 上

監査報告書

第13期事業年度（自令和5年4月1日 至令和6年3月31日）の
貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び付属明細書並びに
関係書類を監査した結果、いずれも適法に処理、記載されていることを
認めます。

以上

令和6年5月31日

株式会社 あいコムこうか

監査役 前川清重 印

監査役 古倉みのり 印

監査役員の押印については、個人情報保護の観点から印影を抜いております
印鑑については、監査報告書の原本に頂戴しております

令和6年度経営計画方針

○はじめに

閣議決定された「令和6年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」において、「30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られ、デフレから脱却し、経済の新たなステージに移行する千載一遇のチャンスを迎えており、経済見通しとしては、令和6年度の実質GDP成長率は1.3%程度、名目GDP成長率は3.0%程度、消費者物価（総合）は2.5%程度の上昇率になると見込まれる。ただし、海外景気の下振れリスクや物価動向に関する不確実性、金融資本市場の変動等の影響には十分注意する必要がある」とされています。

また、2023年に改訂された「デジタル田園都市国家インフラ整備計画」では、自治体、通信事業者、社会実装関係者が協議、協同して、地方のニーズに即した様々な対応策を実現するためにデジタル基盤が不可欠であり、光ファイバ、5Gもニーズに即して推進し、民間部門全体におけるDXやデジタル投資の加速に官民一体で取り組み、経済社会全体の生産性を徹底的に引き上げていく必要がある、としています。

○取り巻く環境など

業界の取りまとめとして、ケーブルテレビの通信サービスには、インターネット接続サービス、電話サービス等のほか、地域公共機関の地域情報インフラとしても活用されていますが、近年、インターネットを介して、多くの情報や映像が流通するブロードバンド時代を迎え、さらに、移動体通信技術の進展による通信速度の高度化や、スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末の急速な普及は、ケーブルテレビを取り巻く競争環境を大きく変化させました。

現在わが国は、中長期的な経済成長のために、IoTやビッグデータ、人工知能（AI）などの技術革新を積極的に取り入れ、少子高齢化や労働力不足といった、様々な社会課題を解決する「Society 5.0」を世界に先駆けて実現することを目指しています。

ケーブルテレビは、地域密着事業という「地域性」、臨機応変な対応が可能な「機動性」、放送・通信、有線・無線の全てを事業領域とし、さらにインフラからコンテンツまでの「垂直的総合性」という3つの優位性があります。これらを最大化するため、これまでの有線サービスに加え、MVNO、Wi-Fi、地域BWA、ローカル5Gなどの無線技術を活用したサービスを提供しています、として、これまでの有線から有線と無線のハイブリッドに大きくシフトしようとしています。(2023ケーブルテレビ業界レポート)

このように、CATVを取り巻く環境も急速に変化し、地域におけるケーブルテレビの役割も大きく変わりつつある中で、ケーブルテレビはニューノーマル（新しい日常）

時代の新しい地域社会の構築に向けた社会インフラとして、地域の課題解決に貢献するケーブル事業の新たな挑戦に向けた取り組みを強化しなければなりません。

ケーブルビジョン2030で警鐘が鳴らされているように、各オペレーターが、これまでの事業、手法に固守することなく、地域特性に合わせた変革を行い、今こそ新たな分野に果敢にチャレンジすることが求められています。

将来を見据え、DX化、とりわけ地域コミュニティ、甲賀市、企業に何が提供できるのか、その為には、我々自身が既存のサービスの枠にとらわれず、地域のデジタル化を推進する「地域DXの担い手」に変身しなければならないものと考えます。

○運営の基調

これまでは、「社会インフラとしてのケーブルテレビ」「コンテンツとしてのケーブルテレビ」であったかと思いますが、これからは、地域社会の要求に即し、「地域企業・地域メディアとしてのケーブルテレビ」に活動をシフトしないと生き残ることはできないと思います。

具体的には、当社の理念である「地域防災」「地域情報」「地域貢献」を掘り下げて、実際に活動できるよう取り組みます。

とりわけ、地域の防災・減災への取り組みは、ケーブルテレビ事業者が、地域メディアとして果たすべき重要な役割の一つです。

災害時に果たすべき役割への備えとして、平時からの防災・減災に向けた情報発信により、地域メディアとしてのプレゼンスを高めておくとともに、実際の災害時には、あらゆる媒体を活用して「命を守るための情報発信」を実施し、その後続く避難生活にあたっては、日常を取り戻すための継続的な生活情報の発信を行います。

「災害は必ず来る」、「いつでもどこでも起こりうる」という強い危機感と、「ケーブルテレビが地域を守る」という使命感をもって、災害時の情報発信に臨むこと、そのために平時から準備を怠らないことが求められているものと考えます。

もう一つの基調は、やはり無線に尽きます。将に「将来への備え」として積極的に投資すべきトレンドにあります。

※これからは有線だけでは成り立たない（有線にこだわらない）無線に投資

※業界内連携を進める

※有線があれば無線に有利（逆に無線を持たなければ有線を失う）

業界としても、一丸となって横連携することで、各事業者のリスクを分散し、変化に追随する方策を打ち出しているところです。

営業面では、一定の獲得減速の傾向が続いており、工事面でも連動し、安定期前の様

相も見せています。そのような中で、加入促進については引き続き動向をみながら積極的に推進することとし、営業外費用についても引き続き慎重姿勢で取り組むべきものとしします。

当社にとって様々な社会的動向を見守り、業界の情報を絶えず看視する必要はありますが、無線が新たな存在になる可能性も生まれており、変化しつつある競争環境の中で、基本サービスとともに、変化に対応し、投資を含めた事業展開を図らなければならないものと考えます。

「魅力を高めポテンシャルを十二分に活かすことにより、確実に成長を実現できる」その確信のもと道筋を描き、進めてきた施策が、持続可能な企業へと変わりました。

社会経済情勢が大きく変化し、「官から民へ」の流れの下、第三セクター等を取り巻く環境も変化し、甲賀市においても、総務省指針に基づき、第三セクター等に関して、必要に応じ事業の見直し、法人の整理、関与の在り方等について、適切な対処に取り組まれているところです。

大きな潮流が目前に迫る中、活力が失われかねない厳しい状況を打破し、私たちの力でチャンスに変えていく、中期ビジョンにおいて、これまで結実させてきたあらゆる取組を深め、進化させ、まとめ上げていきます。

○令和6年度営業獲得目標

930RGU

音声放送	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
120	250	350	210

○令和6年度基本方針骨子及び今後の課題

- ・中期ビジョンⅡの実行（令和7年度まで）
実行計画の指針となる中期ビジョンⅡに基づき実行します
- ・地域DX、B to Xの推進
業界PFを活用し、各種ダッシュボードの実証実験を実施します
- ・アプリケーションの開発
甲賀市ユニバーサルサービスを凌駕するアプリケーションを開発します
- ・もっと自由に
上位接続の変更、共同運営を視野に大幅な経費削減に取り組みます
- ・あいコムをもっと身近に
地域密着、まちづくりの視点で経営計画を推進します

- お客さまセンターの開設
お客さまサービス向上、情報センターとしてお客様センターを開設します
- 自立的運営
自立的運営を模索するとともに、大手事業者にない運営を確立します
- 営業計画
再営業、新規営業、事業所、宅地開発等マーケティングにより計画を実行します
- お客さま離れ防止
CSプロジェクトを通して、さまざまな施策を講じて対策します
- 甲賀市100%元気応援団
ポストコロナを見据え、学校図書選書会など、CSR活動に取り組みます
- SNSによる情報発信
LINE、X、Instagram、Facebook、YouTubeにより積極的に情報発信します
- OTT、IPストリーミング
ケーブルスティックを導入し、OTT、VODを提供します
- 防災関連
業界連携により、防災フェアを開催します
- 放送の充実
地域密着をより推し進め、コンテンツ倍増、放送の多言語化にも取り組みます
- 社内のDX化
文書、ワークフロー等、定型的なものをICT化、ペーパーレス化を推進します

【参考資料】

■損益実績・計画（R元年度～R6年度）

（単位：千円）

	令和元年度 【第9期】 （決算）	令和2年度 【第10期】 （決算）	令和3年度 【第11期】 （決算）	令和4年度 【第12期】 （決算）	令和5年度 【第13期】 （決算）	令和6年度 【第14期】 （計画）
売上高 ①	705,126	720,880	741,960	742,024	748,615	714,658
内、事業収入	432,725	445,834	467,563	483,901	497,667	502,063
製造原価 ②	424,246	429,463	429,743	469,787	479,491	505,467
内、IRU料※	10,000	10,000	10,000	48,317	70,203	66,817
売上総利益 ①-②=③	280,880	291,417	312,217	272,237	269,124	209,191
一般管理販売費 ④	105,064	125,370	140,706	148,961	167,479	178,052
営業利益（損失） ③-④=⑤	175,816	166,047	171,511	123,276	101,645	31,139
営業外収益、営業外費用 ⑥	14,623	22,633	34,264	15,319	12,836	9,259
経常利益（損失） ⑤+⑥=⑦	190,439	188,680	205,775	138,595	114,481	40,398
特別損益 ⑧ 旧施設撤去・特別損失繰入含む	▲ 26,067	▲ 60,065	▲ 62,294	▲ 9,242	▲ 2,458	▲ 5,000
税引前当期純利益（損失） ⑦+⑧=⑨	164,372	128,615	143,481	129,353	112,023	35,398
法人税、住民税及び事業税 ⑩	185	185	7,336	38,744	31,569	12,000
当期純利益（損失） ⑨-⑩=⑪	164,187	128,430	136,145	90,609	80,454	23,398

※付記：上記製造原価②の内、IRU料は消費税込みで表記。

■貸借対照表 実績（R元年度～R5年度）

（単位：千円）

	令和元年度 【第9期】 （決算）	令和2年度 【第10期】 （決算）	令和3年度 【第11期】 （決算）	令和4年度 【第12期】 （決算）	令和5年度 【第13期】 （決算）
資産	542,002	630,564	592,015	624,797	610,107
内、流動資産	421,514	536,211	497,679	510,761	498,665
内、固定資産	120,488	94,353	94,336	114,036	111,442
負債	781,622	741,755	567,061	509,235	420,091
内、流動負債	256,805	305,326	253,789	222,955	172,322
内、固定負債	524,817	436,429	313,272	286,280	247,769
純資産の部	▲ 239,620	▲ 111,191	24,954	115,562	190,016

■資金収支実績・計画（R元年度～R6年度）

（単位：千円）

	令和元年度 【第9期】 （決算）	令和2年度 【第10期】 （決算）	令和3年度 【第11期】 （決算）	令和4年度 【第12期】 （決算）	令和5年度 【第13期】 （決算）	令和6年度 【第14期】 （計画）
償却前利益	199,752	157,860	172,565	160,357	143,866	64,174
期首現預金（+）	160,863	244,148	341,673	306,979	405,000	349,107
その他、未収未払金等（消費税含む）	▲ 21,467	34,665	▲ 12,259	▲ 32,337	▲ 169,759	▲ 86,002
短期借入金調達（+）	0	0	0	0	0	0
短期借入金返済（-）	0	0	0	0	0	0
長期借入金調達（+）	0	0	300,000	0	0	0
長期借入金返済（-）	95,000	95,000	495,000	30,000	30,000	30,000
資金過不足	244,148	341,673	306,979	405,000	349,107	297,279

報告第15号

議会の委任による専決処分の報告について

和解及び損害賠償の額を定めることについては、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分したから、同条第2項の規定によりこれを報告する。

令和6年8月23日

甲賀市長 岩永裕貴

専決第5号

和解及び損害賠償の額を定めることについて

次のように市有自動車の運転事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分する。

令和6年7月4日

甲賀市長 岩永裕貴

123,750円

(参考) 令和6年4月3日、石川県鳳珠郡能登町の石川県立能登高等学校駐車場において、市有自動車での市側の不注意による事故により、相手方の倉庫を損傷させたことによる損害賠償の額を定めたもの。

報告第15号 参考資料

議会の委任による専決処分の報告について

(和解及び損害賠償の額を定めることについて)

次のように市有自動車の運転事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分した。

【概要】

令和6年4月3日、石川県鳳珠郡能登町の石川県立能登高等学校駐車場において、市有自動車での市側の不注意による事故により、相手方の倉庫を損傷させたことによる損害賠償の額を定めたもの。

【賠償金】 123,750円

【示談日】 令和6年7月4日

報告第16号

議会の委任による専決処分の報告について

和解及び損害賠償の額を定めることについては、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分したから、同条第2項の規定によりこれを報告する。

令和6年8月23日

甲賀市長 岩永裕貴

専決第6号

和解及び損害賠償の額を定めることについて

次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分する。

令和6年7月19日

甲賀市長 岩 永 裕 貴

15,000円

(参考) 令和6年5月12日、甲賀市信楽町下朝宮地先の市道朝宮加茂線において、舗装の窪みに起因する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

報告第16号 参考資料

議会の委任による専決処分の報告について

(和解及び損害賠償の額を定めることについて)

次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分した。

【概要】令和6年5月12日、甲賀市信楽町下朝宮地先の市道朝宮加茂線において、舗装の窪みに起因する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

【賠償金】15,000円

【示談日】令和6年7月19日

【位置図】



縮尺 S=1/4000

報告第17号

議会の委任による専決処分の報告について

和解及び損害賠償の額を定めることについては、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分したから、同条第2項の規定によりこれを報告する。

令和6年8月23日

甲賀市長 岩 永 裕 貴

専決第7号

和解及び損害賠償の額を定めることについて

次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分する。

令和6年7月22日

甲賀市長 岩永裕貴

106,964円

（参考） 令和6年3月29日、甲賀市水口町春日地先の市道春日・鈴幹線において、舗装の窪みに起因する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

報告第17号 参考資料

議会の委任による専決処分の報告について

(和解及び損害賠償の額を定めることについて)

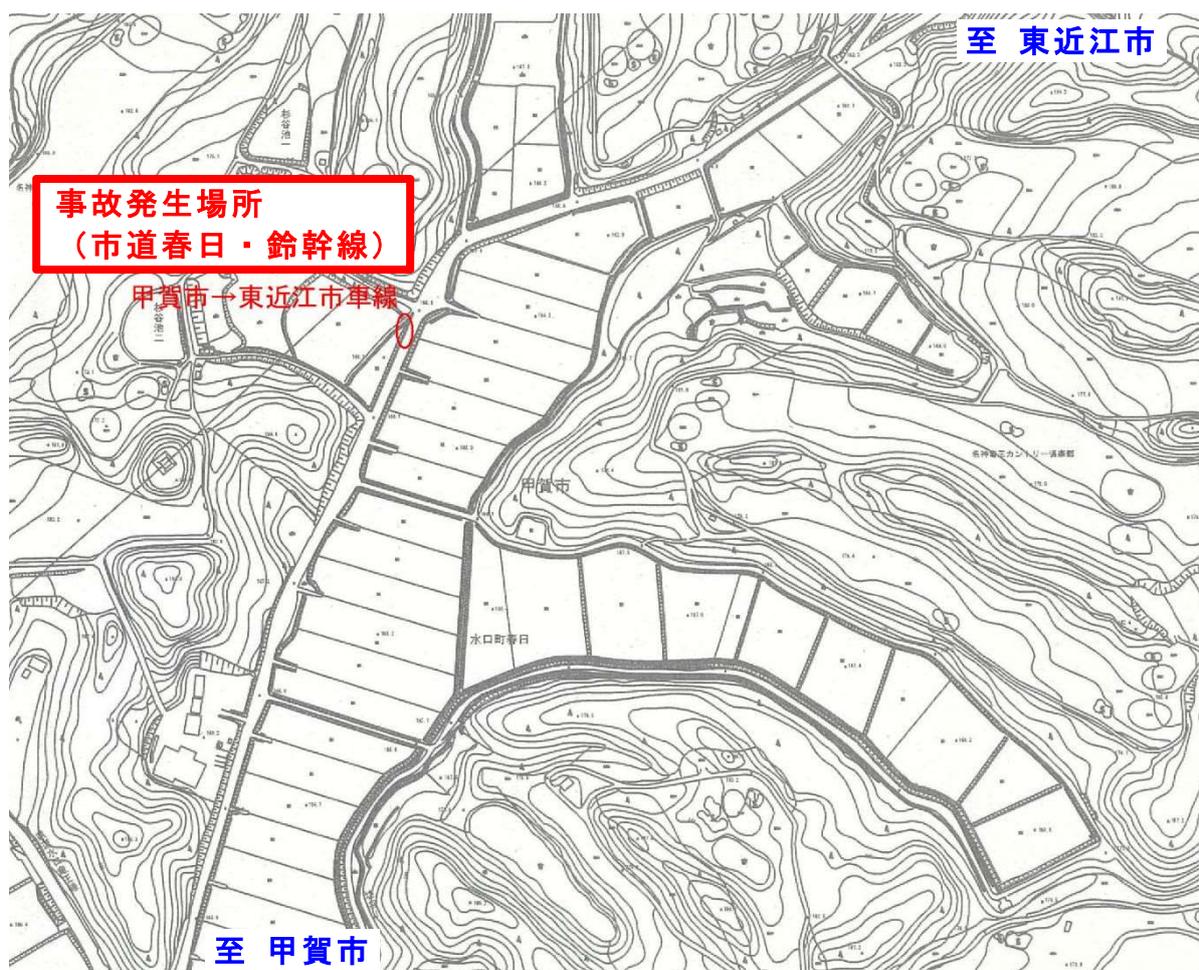
次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分した。

【概要】令和6年3月29日、甲賀市水口町春日地先の市道春日・鈴幹線において、舗装の窪みに起因する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

【賠償金】106,964円

【示談日】令和6年7月22日

【位置図】



縮尺 S=1/5000

報告第18号

議会の委任による専決処分の報告について

和解及び損害賠償の額を定めることについては、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分したから、同条第2項の規定によりこれを報告する。

令和6年8月23日

甲賀市長 岩 永 裕 貴

専決第8号

和解及び損害賠償の額を定めることについて

次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分する。

令和6年7月29日

甲賀市長 岩永裕貴

55,110円

（参考） 令和5年10月6日、甲賀市水口町北内貴地先の市道水口・北内貴幹線において、道路上にはみ出していた枝に起因する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

報告第18号 参考資料

議会の委任による専決処分の報告について

(和解及び損害賠償の額を定めることについて)

次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分した。

【概要】令和5年10月6日、甲賀市水口町北内貴地先の市道水口・北内貴幹線において、道路上にはみ出していた枝に起因する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

【賠償金】55,110円

【示談日】令和6年7月29日

【位置図】



縮尺 S=1/5000